



収納ユニット

MNT 45HCTNL(R)

MNT 45TNL(R)

MNT 90HCTN

MNT 90TN

取扱説明書

据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又永くお使いください。

取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

取扱説明書

・安全上のご注意	1
・各部の名称	2
・ご使用に際して	3 ~ 6
・お手入れ方法 / アフターサービスについて / ホルムアルデヒド発散区分	6

据付工事説明書

・安全上のご注意	7 ~ 8
・据付け前の確認 / 据付けスペースの確認	8
・製品寸法図 1 ~ 2	9 ~ 10
・部品の確認 1 ~ 2	11 ~ 12
・部品の取付け	13 ~ 15
・ユニット本体の組立て	16 ~ 18
・中板の取付け	19
・カバーキャップの取付け / 丁番座金の取付け	20
・ユニット本体の固定	21
・インナーパーツの取付け	22 ~ 25
・把手の取付け	26
・丁番の取付けと着脱	27
・扉 (丁番) の調整	28
・据付け後の点検・清掃 / ホルムアルデヒド発散区分	29

取扱説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

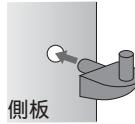
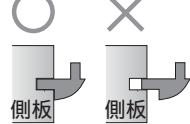
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。
--	--

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

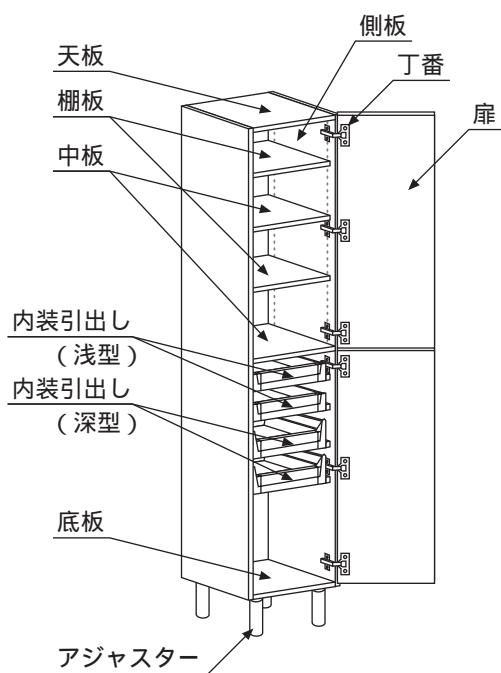
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

注意

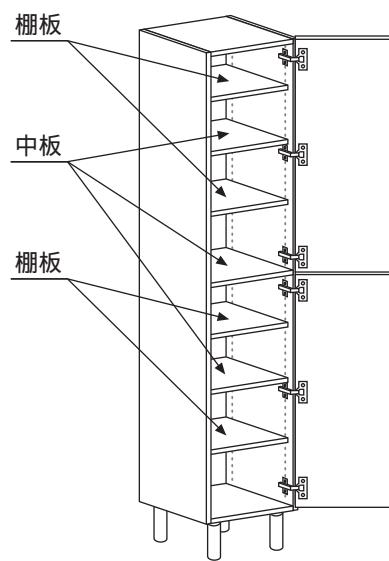
<p>扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締めなおしてください。</p> <p></p> <p>扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。</p>	<p>扉を大きく開けすぎないでください。</p> <p></p> <p>扉が外れて、ケガをする恐れがあります。</p>
<p>扉や把手、内装引出しにぶら下がらないでください。</p> <p></p> <p>扉や把手、内装引出しが外れて、ケガをする恐れがあります。</p>	<p>ガラス扉に強い衝撃を与えないでください。</p> <p></p> <p>ガラスが割れて、ケガをする恐れがあります。</p>
<p>棚板、内装引出しには指定の荷重以上載せないでください。</p> <p></p> <p>載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。</p>	<p>棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。</p> <p></p> <p> </p> <p>棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。</p>

各部の名称

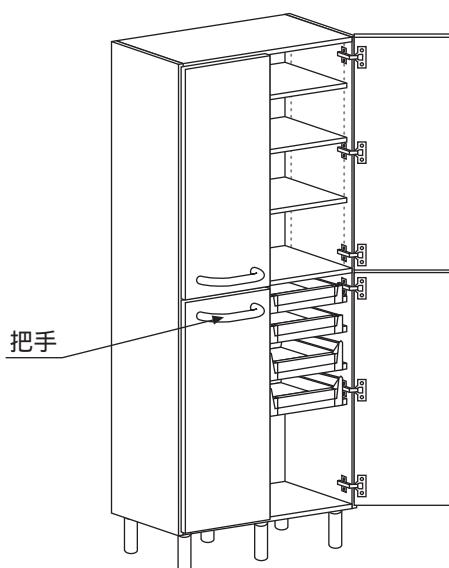
MNT 45HCTNL(R)



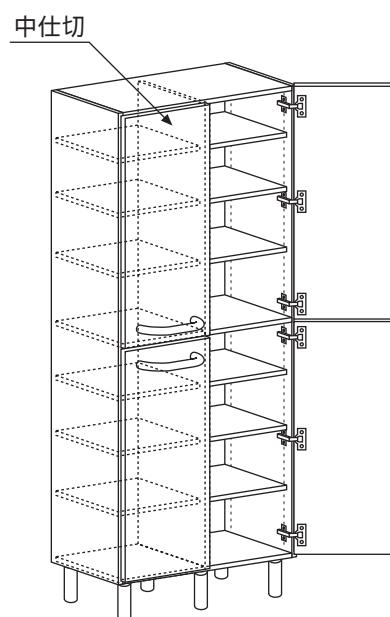
MNT 45TNL(R)



MNT 90HCTN



MNT 90TN



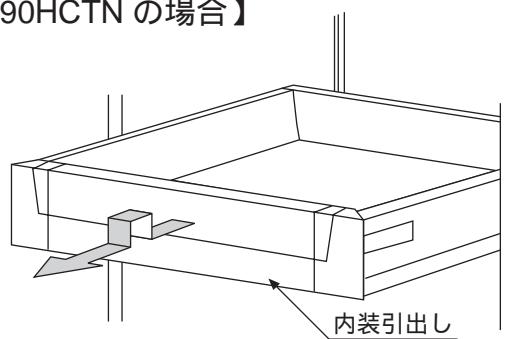
ご使用に際して

1 内装引出しの取り外し、取付け

【MNT 45HCTNL(R)、MNT 90HCTN の場合】

[取り外し]

- ・内装引出しをいっぱいまで引出し、手前を持ち上げて取り外してください。
- 必ず両手で内装引出しを持って取り外してください。



[取付け]

- ・内装引出しレールをいっぱいまで引出してください。（図1）
- ・内装引出しレールの上に内装引出しを乗せてください。（図2）
- ・内装引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、内装引出しレールに固定します。（図3）

図1

内装引出しレール

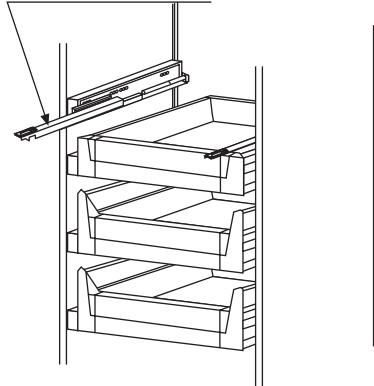


図2

内装引出し

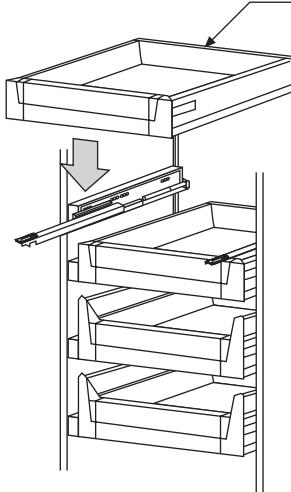
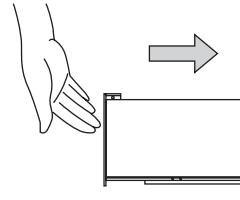


図3



2 クロスギャラリーの取付け（オプション）

【MNT 45HCTNL(R)、MNT 90HCTN の内装引出し（深型）の場合のみ】

- ・クロスギャラリーのネジをゆるめます。（図1）
 - ・内装引出し（深型）のギャラリーレールにクロスギャラリーを取付けます。（図2、図3）
 - ・クロスギャラリーのネジを締めます。（図1）
- 取り外す時は、逆の手順で行います。

図1

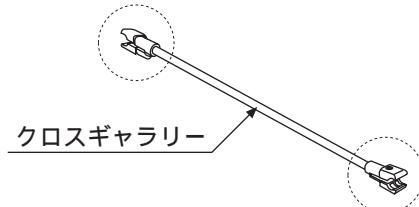


図1

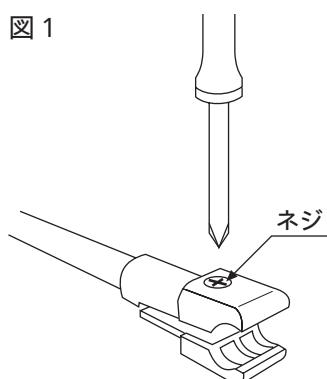


図2

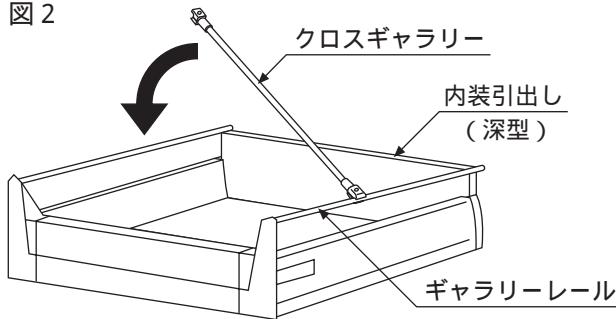
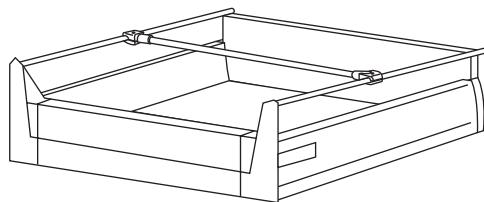


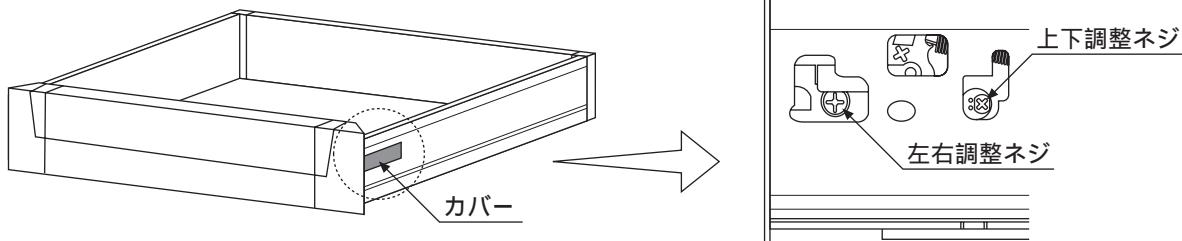
図3



3 内装引出し前板の調整

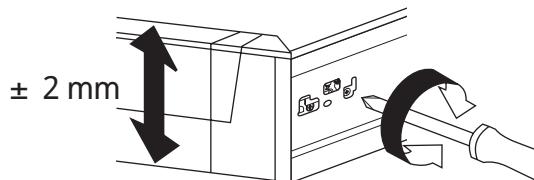
【MNT 45HCTNL(R)、MNT 90HCTNの場合】

- 内装引出しの側板左右外側についているカバーをマイナスドライバー等で外してください。
- 調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



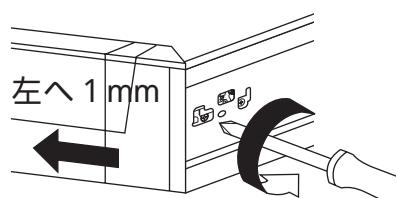
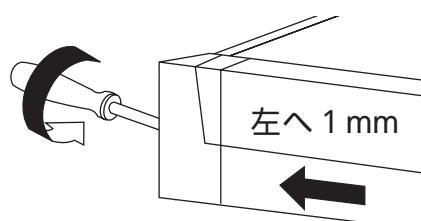
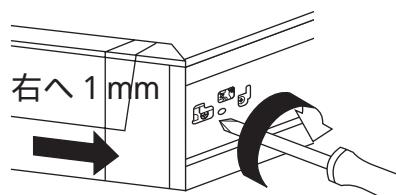
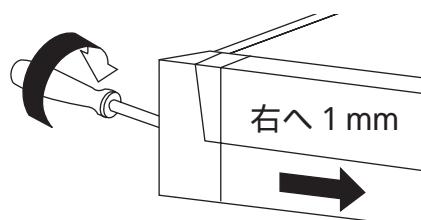
[上下方向の調整]

- 上下調整ネジを + ドライバーで回して、内装引出し前板の上下方向を調整します。
- ± 2 mm調整できます。



[左右方向の調整]

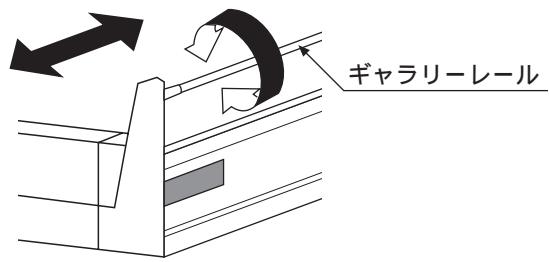
- 左右調整ネジを + ドライバーで回して、内装引出し前板の左右方向を調整します。
- ± 1 mm調整できます。



[前板の傾き調整]

内装引出し（深型）のみ調整できます。

- ・ギャラリーレールを回して、内装引出し前板の傾きを調整します。

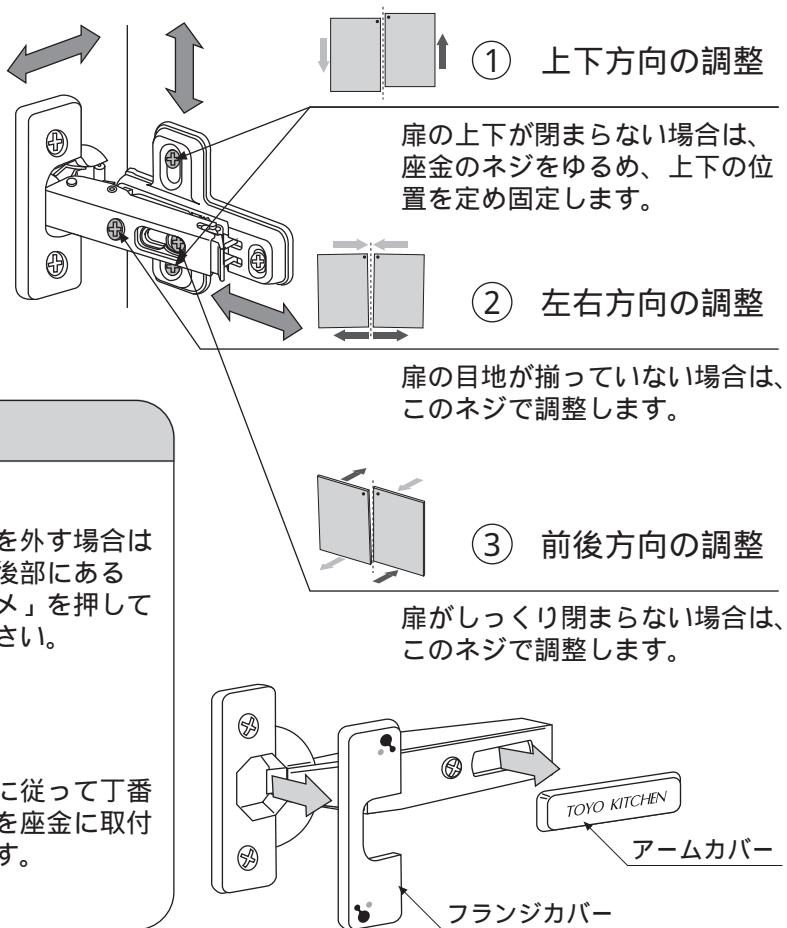


4 扉（丁番）の調整

調整は、トルク 9 kgf 以下で + ドライバーを使用して行ってください。

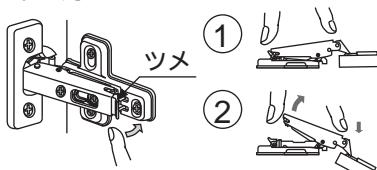
調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

- ① 上下方向の調整
 - ② 左右方向の調整
 - ③ 前後方向の調整
- の順で行ってください。



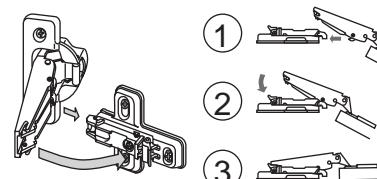
丁番の着脱方法

外し方

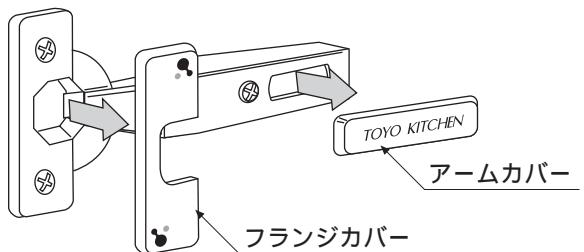


丁番を外す場合は本体後部にある「ツメ」を押してください。

取付け方



左図に従って丁番本体を座金に取付けます。



5 弱アルカリ性の漂白剤・硫酸・塩酸等の強酸、ガソリン・アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤、ワックス・化学雑巾等は、絶対に使用しないでください。

変質・変色する恐れがあります。

6 耐荷重

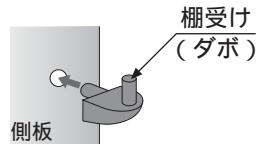
棚板 30kg

内装引出し 15kg

5kg … 直径20cmのお皿15枚程度を目安にしてください。
均等に物を載せた場合の耐荷重です。

7 棚板の位置変え

棚板は、お好みの位置に変えられます。
その際は、棚受け（ダボ）の位置も変えてください。



お手入れ方法

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。



汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又は弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

- ・ご氏名
- ・ご住所
- ・電話番号
- ・お買い上げ日
- ・異常の内容
- ・品番

製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。

ホルムアルデヒド発散区分 内装仕上げ部分及び下地部分とも F

表示ルール 「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による

据付工事説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

!	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。
----------	---------------------------------------

据付工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

据付工事について

⚠ 警告

収納ユニットの据付けは、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



転倒して、ケガをする恐れがあります。

⚠ 注意

収納ユニットは、必ず壁面に固定してください。



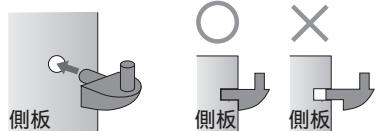
転倒して、ケガをする恐れがあります。

工事完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみが無いことを確認してください。



使用中に扉が落下して、ケガをする恐れがあります。

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすきまの無いよう根元まで確実に差し込んでください。



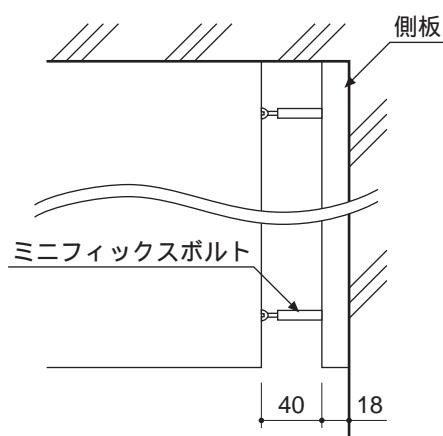
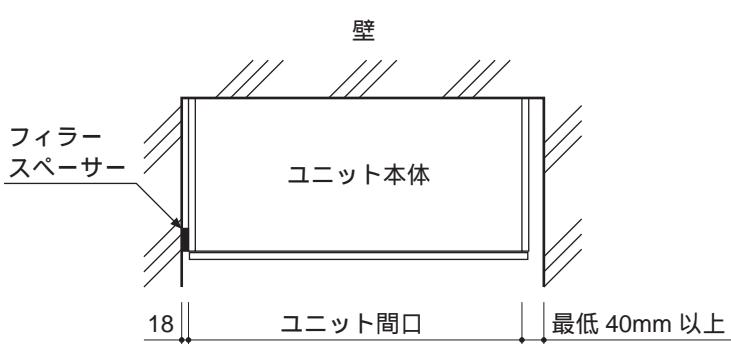
棚板が外れ、収納物が落下してケガをする恐れがあります。

据付け前の確認

- ① 注文した製品が納入されているか確認してください。
- ② 壁面の取付位置に取付桟があることを確認してください。
- ③ 壁の直角・垂直・床の水平レベルを確認してください。
- ④ 天井の高さが 2400mm以上あることを確認してください。

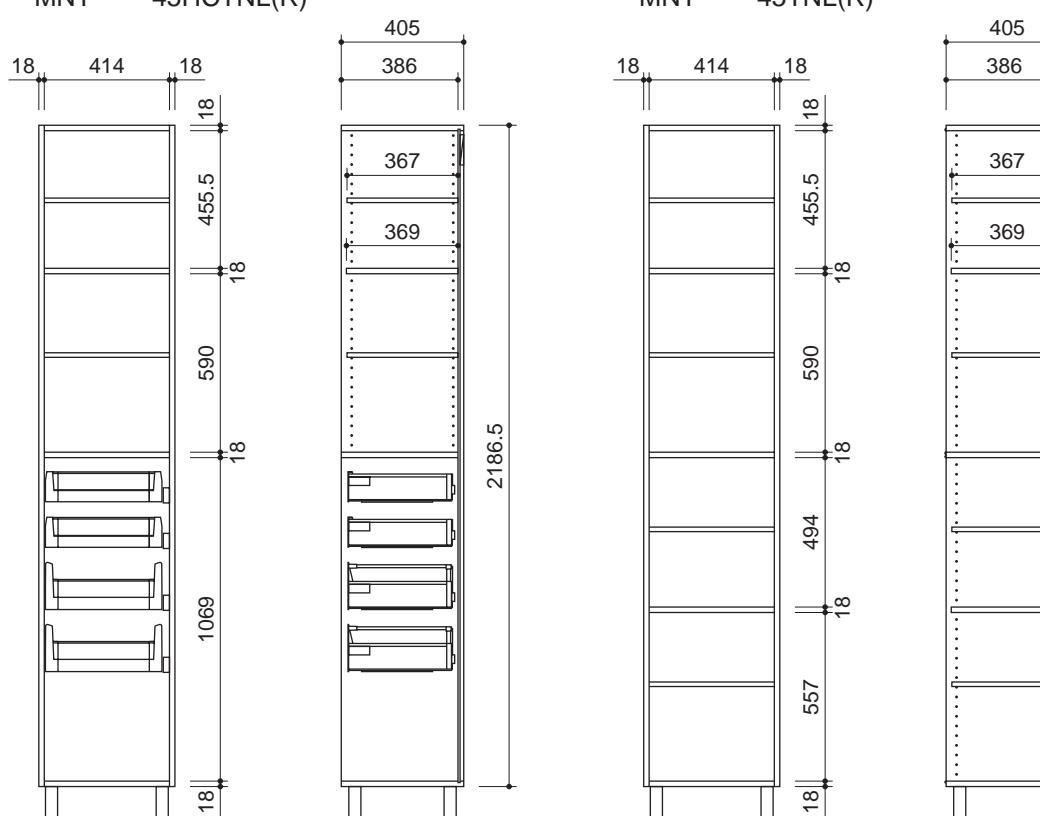
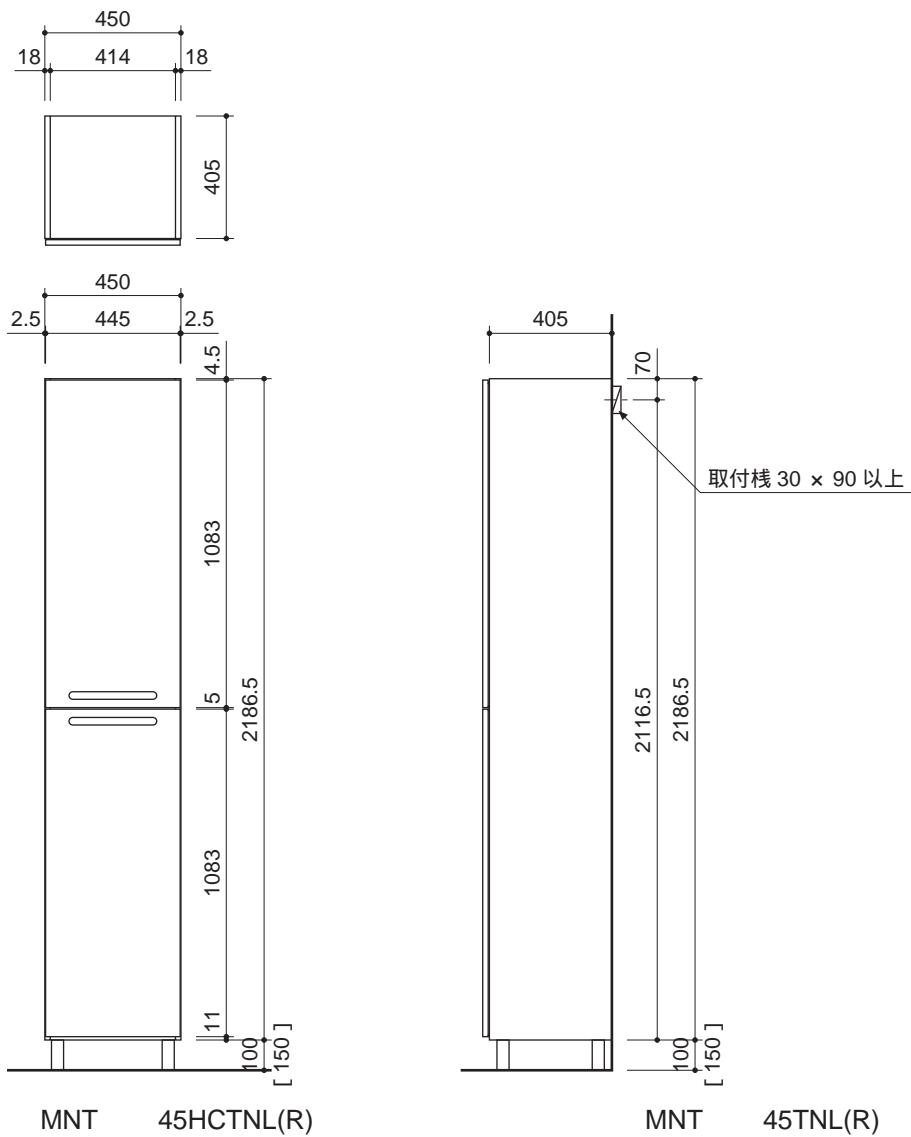
据付けスペースの確認

- ・据付けには、ユニットの間口寸法より最低 40mm 以上のスペースが必要です。
- ・側板には、天板・底板と連結するためのミニフィックスボルトを取付けますので、ミニフィックスボルトの長さ分だけのクリアランス（40mm 以上）が必要です。

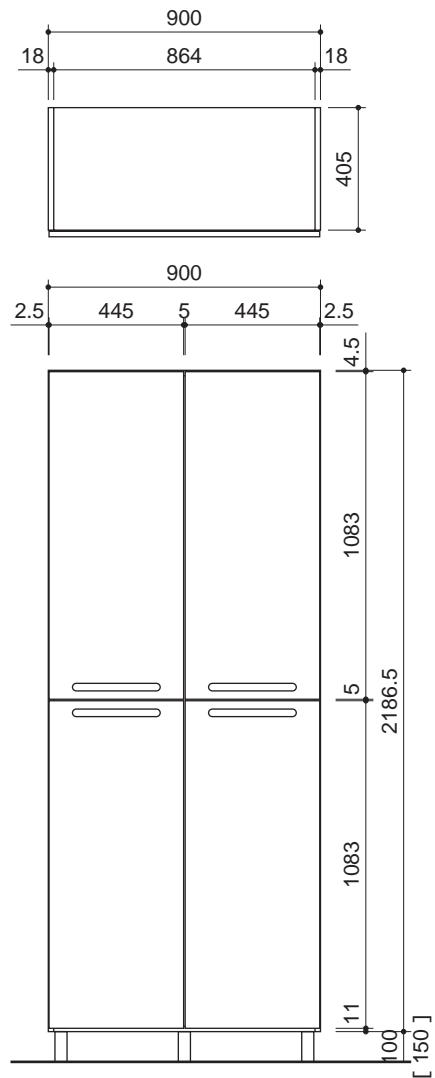


製品寸法図1【間口450mm】

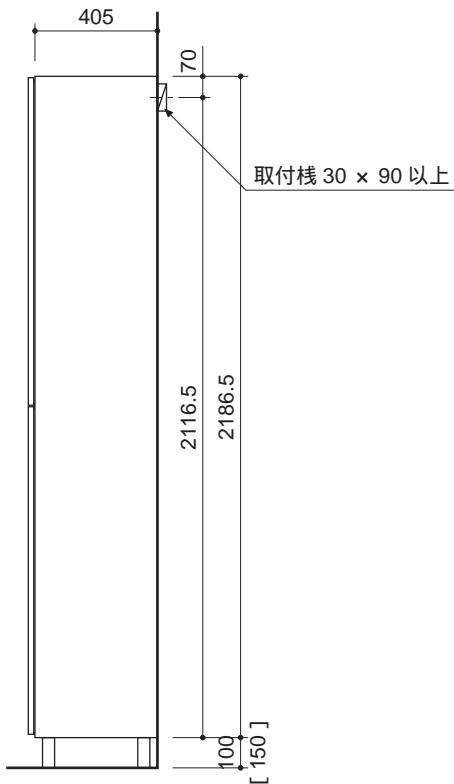
据付寸法図



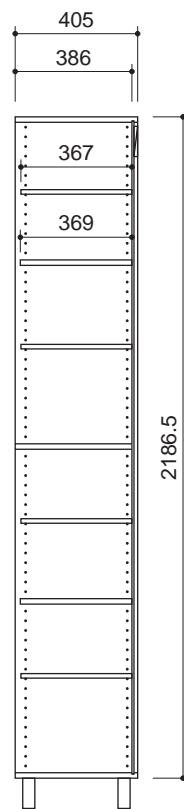
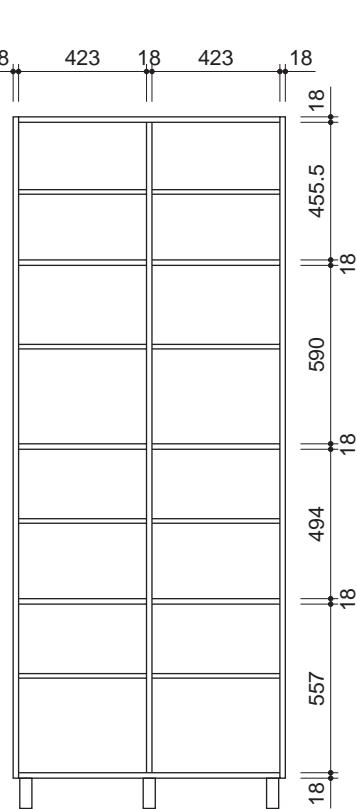
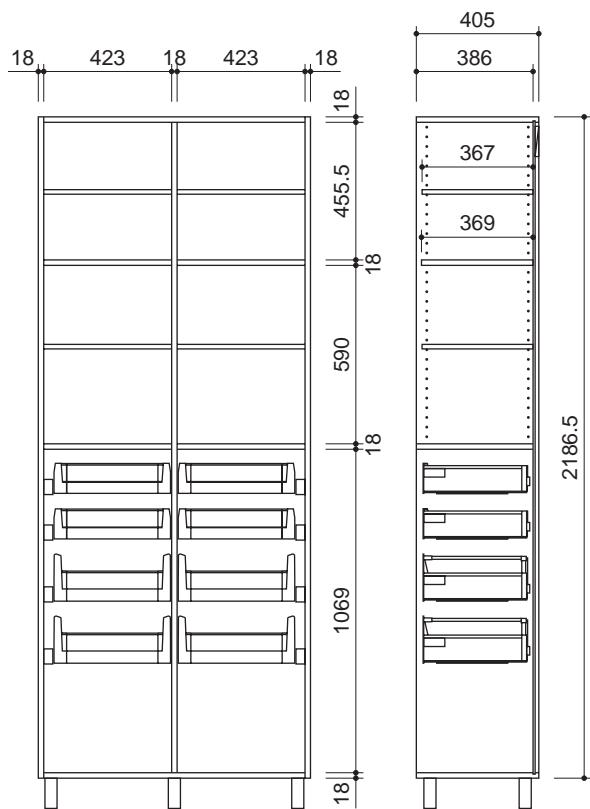
製品寸法図 2 【間口 900 mm】



MNT 90HCTN



MNT 90TN

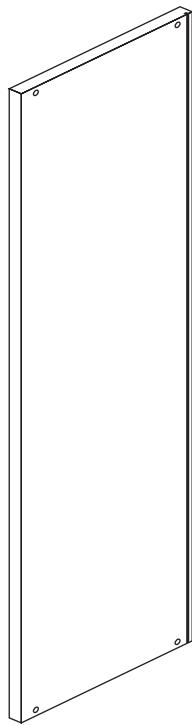


部品の確認 1

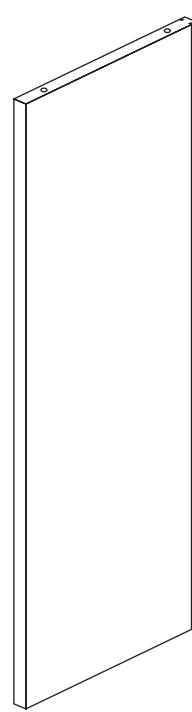
- ・収納ユニットは次の部品にて構成されています。
- 欠品等の無いことを確認してください。

据付工事について

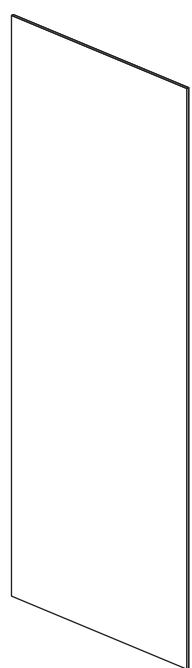
側板



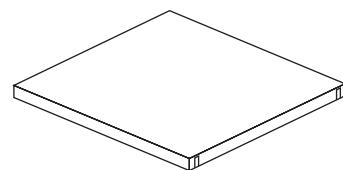
中仕切



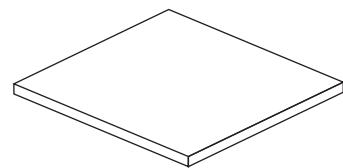
背板



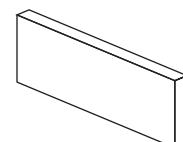
中板



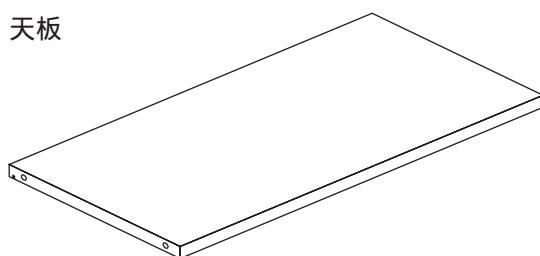
棚板



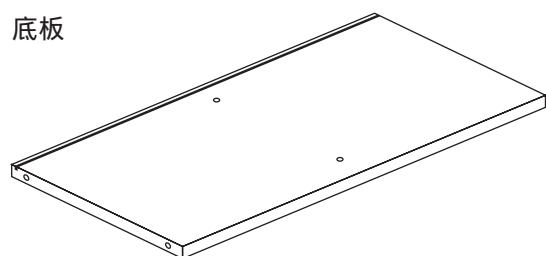
背板桿



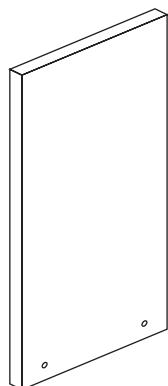
天板



底板



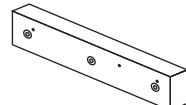
扉



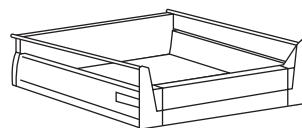
内装引出し（浅型）



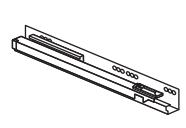
スペーサー



内装引出し（深型）



内装引出しレール



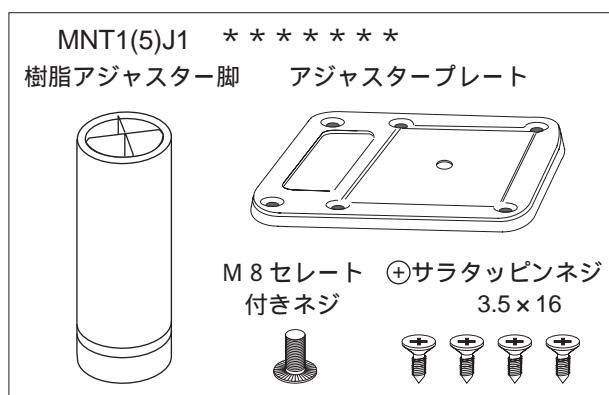
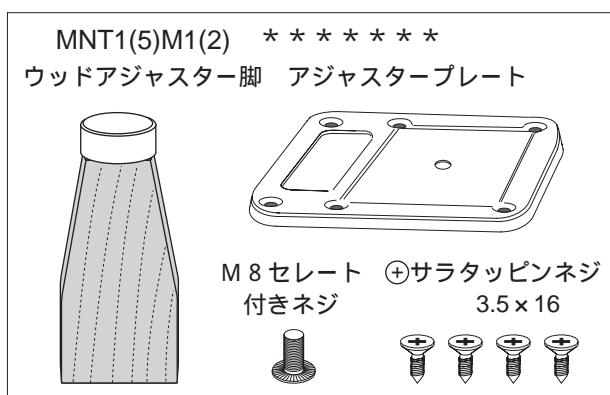
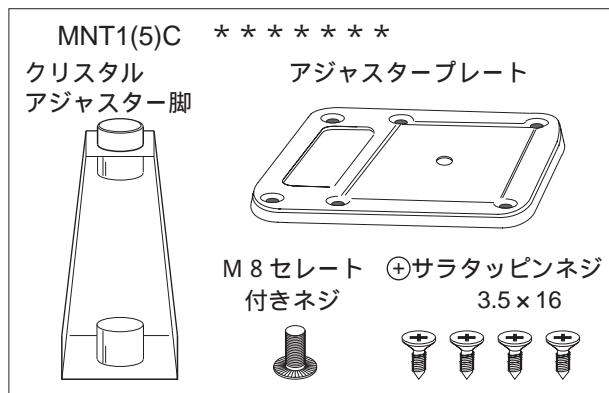
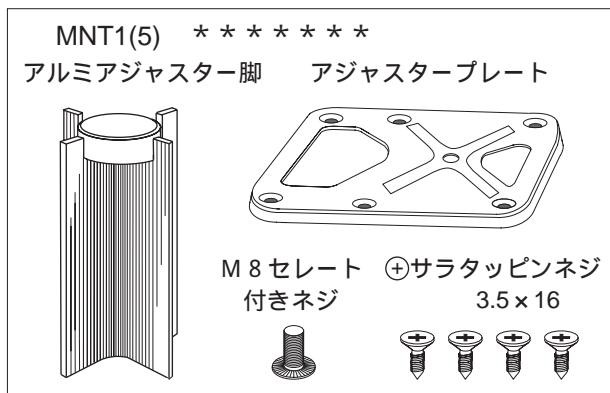
部品の確認 2

	間口 450 mm		間口 900 mm	
	棚板仕様	内装引出し仕様	棚板仕様	内装引出し仕様
側板	R L 各 1	R L 各 1	R L 各 1	R L 各 1
中仕切 [部品付]	—	—	1	1
天板 [部品付]	1	1	1	1
底板 [部品付]	1	1	1	1
中板 [部品付] (D 386)	1	1	2	2
(D 369)	2	1	4	2
棚板 [部品付]	4	2	8	4
背板	1	1	2	2
背板桟	1	1	2	2
扉 [部品付]	2	2	4	4
内装引出し (浅型)	—	2	—	4
(深型)	—	2	—	4
スペーサー	—	4	—	R L 各 4
内装引出しレール	—	R L 各 4	—	R L 各 8
④バインド小ネジ M4 × 22	—	12	—	—
④バインド小ネジ M4 × 30	—	—	—	24
④サラタッピンネジ 3.5 × 16	—	24	—	48
ヘッドキャップタッピンネジ 3.5 × 30	16	16	16	16
ヘッドキャップ木ネジ 4.5 × 50	2	2	4	4
ヘッドキャップカバー	18	18	20	20
取扱説明書 / 据付工事説明書	1	1	1	1
A F	アジャスター脚	4	4	6
	アジャスタープレート	4	4	6
	M8 セレート付きネジ	4	4	6
	④サラタッピンネジ 3.5 × 16	16	16	24

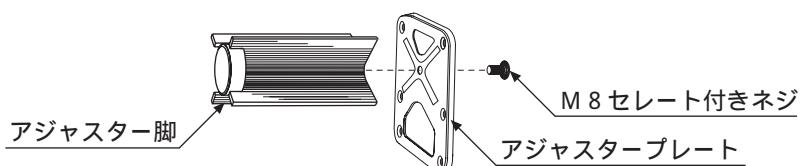
部品の取付け

アジャスターの取付け

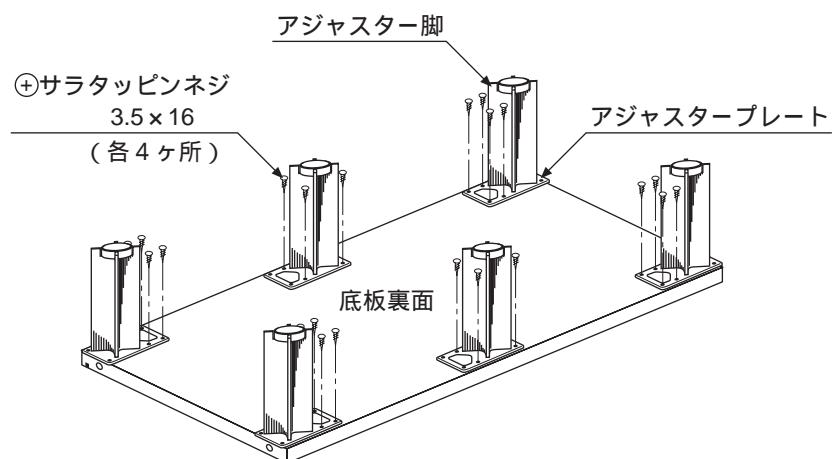
[部品名称]



- ・M8セレート付きネジを使用し、アジャスター プレートにアジャスター脚を固定します。イラストはアルミA F仕様ですが、他のA F仕様も同じです。

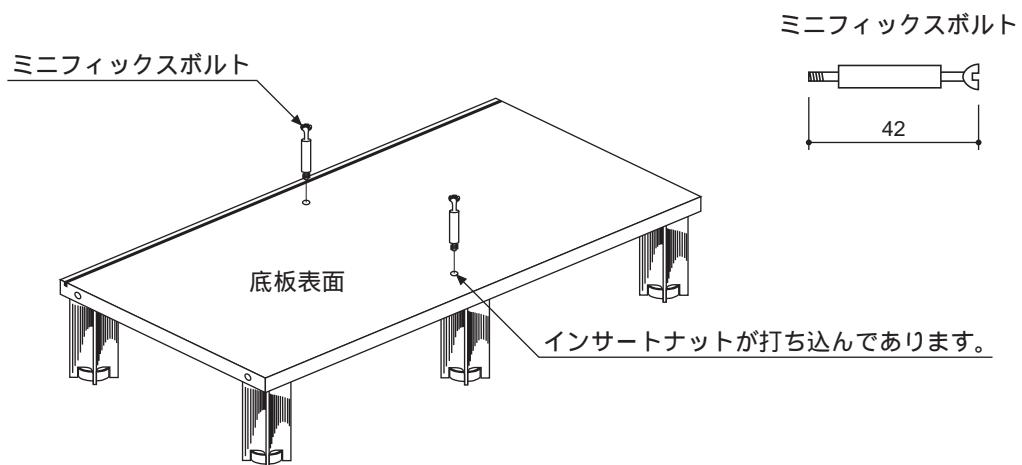


- ・底板の裏面の取付穴にアジャスター プレートを合わせ、⊕サラタッピンネジ 3.5 × 16 にて底板に固定してください。(間口 900 mm は 6 個、間口 450 mm は 4 個)
イラストはアルミ A F 仕様ですが、その他の A F 仕様も同じです。



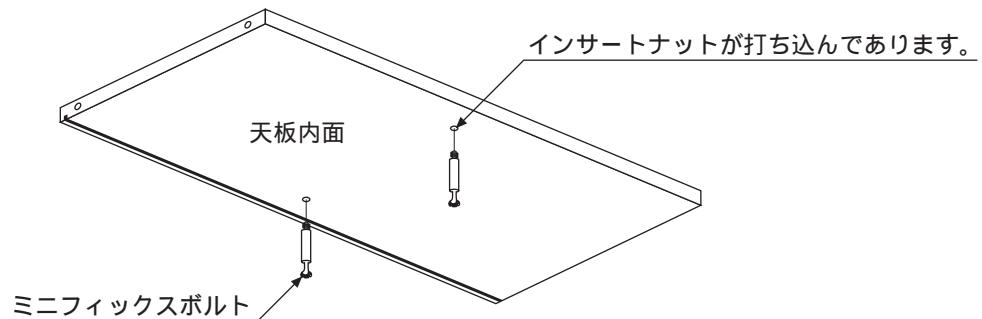
ミニフィックスボルトの取付け - 底板【間口 900mm タイプのみ】

- ・底板表面の中央の穴（インサートナットが打ち込んであります）に、中仕切取付用のミニフィックスボルトを + ドライバーで取付けてください。



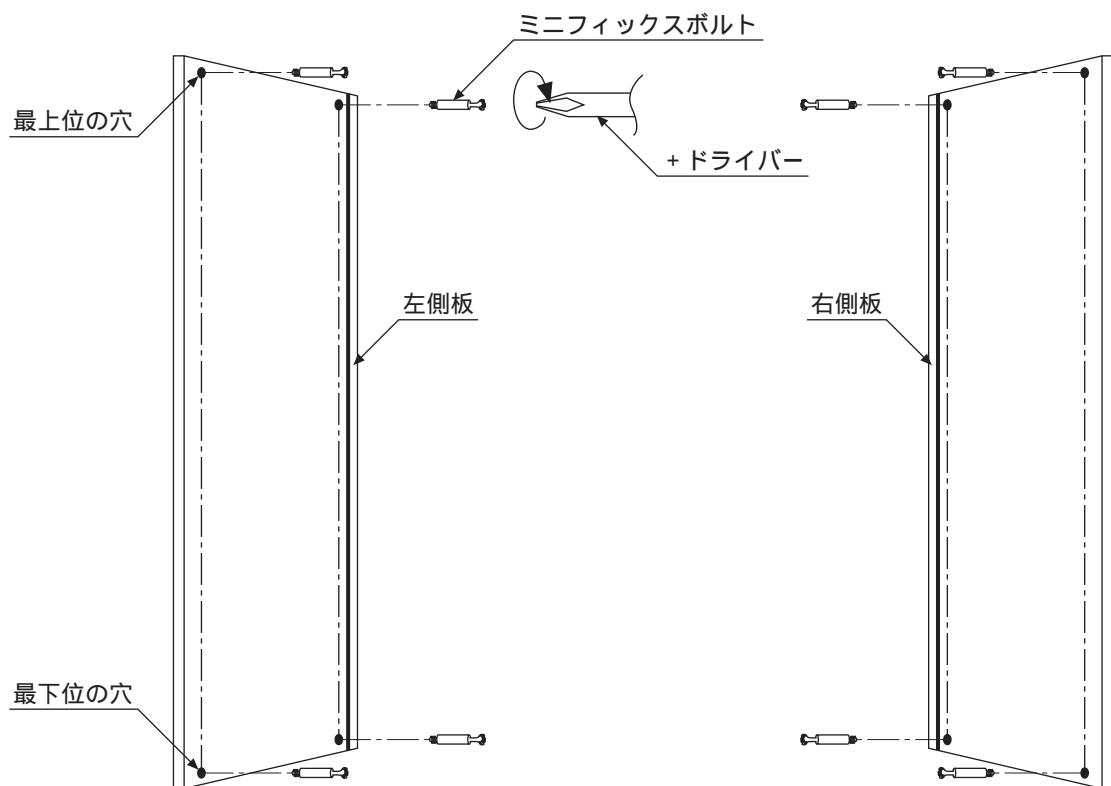
ミニフィックスボルトの取付け - 天板【間口 900mm タイプのみ】

- ・天板内面の中央の穴（インサートナットが打ち込んであります）に、中仕切取付用のミニフィックスボルトを + ドライバーで取付けてください。



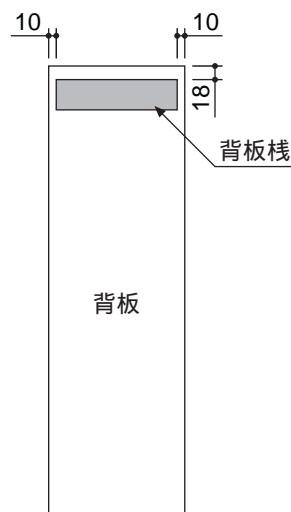
ミニフィックスボルトの取付け - 側板

- 側板に開いているダボ穴の最上位と最下位の穴（インサートナットが打ち込んであります）に、天板・底板取付用のミニフィックスボルトを + ドライバーで取付けてください。



背板棧の取付け

- 背板に背板棧を、図に示す位置に両面テープで貼り付けてください。
- 壁面の取付棧の位置が指定位置でない場合は、取付棧の位置に合わせて背板棧を貼り付けてください。



ユニット本体の組立て

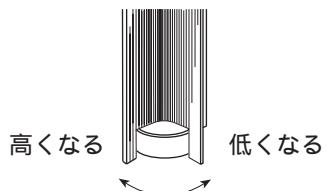
間口 450 mm タイプの組立方法は、「BAY / GRAND BAY / BAY bay 据付工事説明書」に準ずる。

以下は間口 900 mm タイプの場合を示す。

アジャスターの調整

- ・底板を床面に置いてください。
- イラストはアルミ A F 仕様ですが、その他の A F 仕様も同じです。
- ・手を使い、底板の高さや水平を調整してください。

調整範囲 -0 ~ +10 mm



中仕切の取付け

- ・底板に取付けたミニフィックスボルトに、中仕切の下面木口に開いている穴を合わせて、しっかりと差し込んでください。(図1)
(ミニフィックスケーシングに付いている矢印が底板側に向いているか確認してください。)
- ・中仕切に取付けてあるミニフィックスケーシングを+ドライバー又は六角ドライバーにて、図2のように締め付けてください。

図1

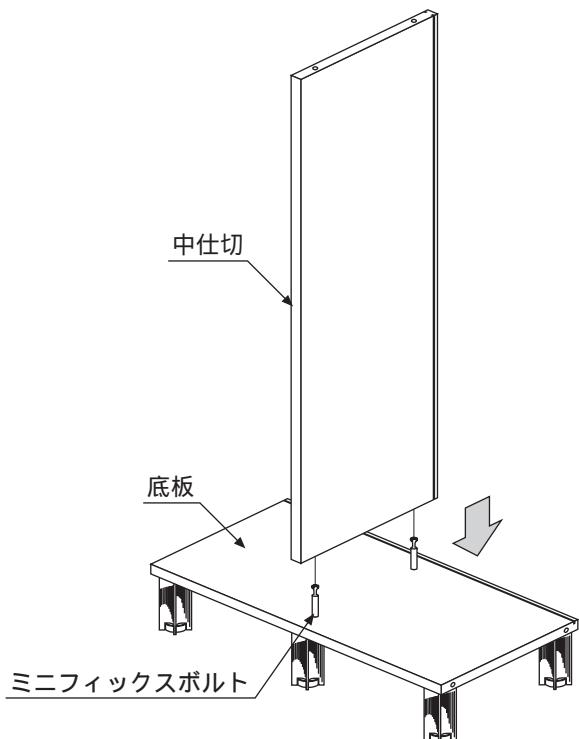
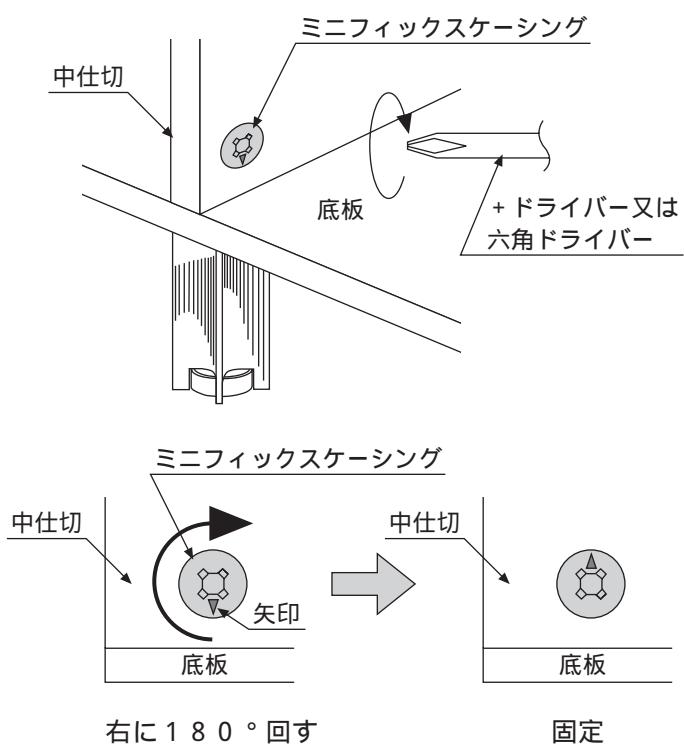
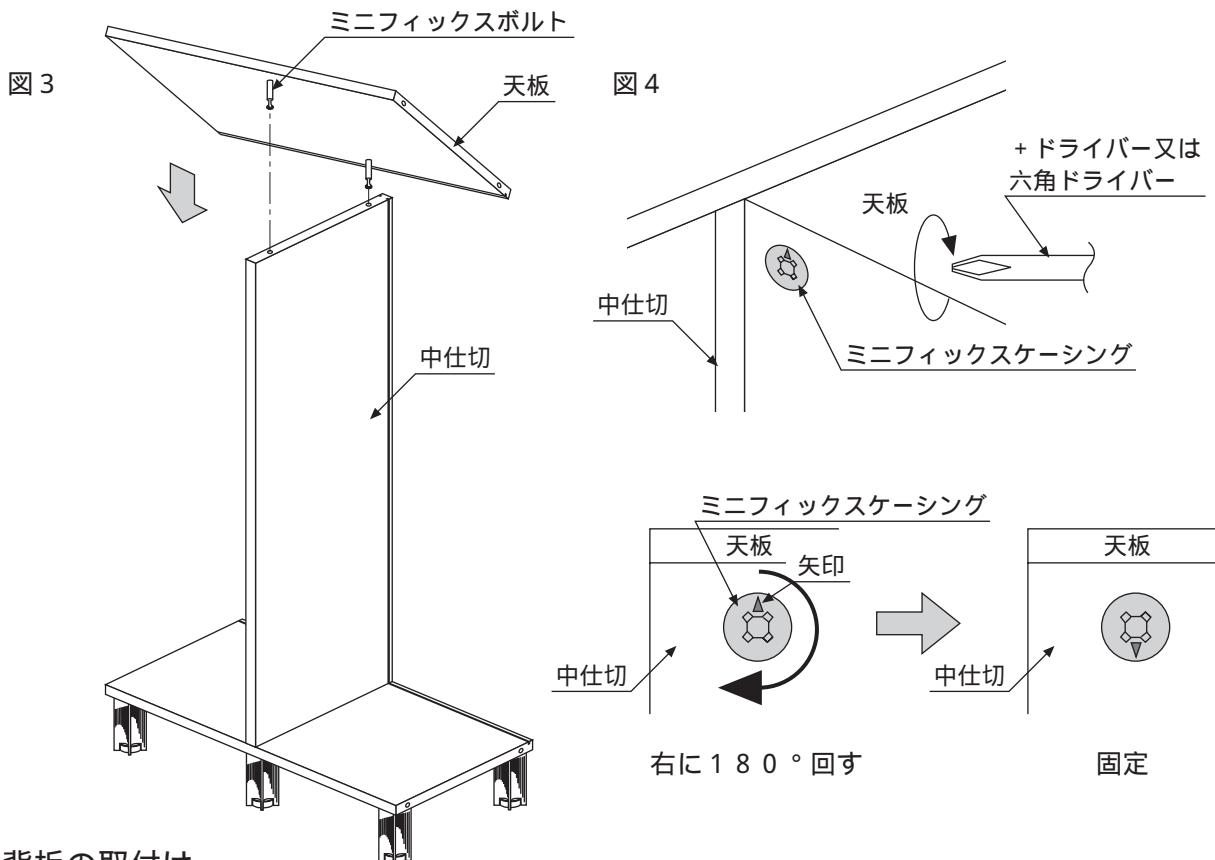


図2



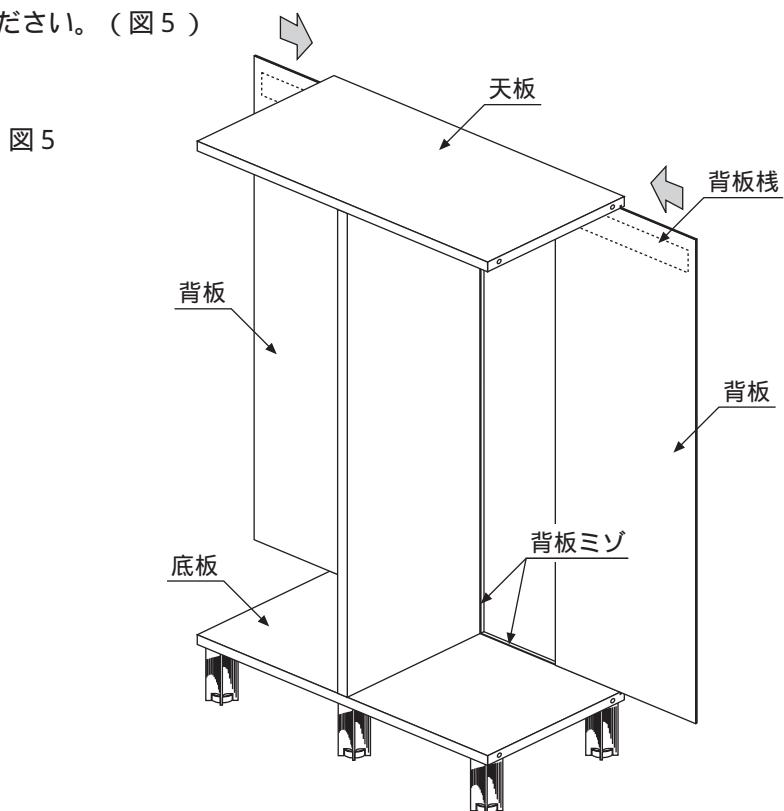
天板の取付け

- ・天板に取付けたミニフィックスボルトに、中仕切の上面木口に開いている穴を合わせて、しっかりと差し込んでください。（図3）
(ミニフィックスケーシングに付いている矢印が天板側に向いているか確認してください。)
 - ・中仕切に取付けてあるミニフィックスケーシングを+ドライバー又は六角ドライバーにて、図4のように締め付けてください。



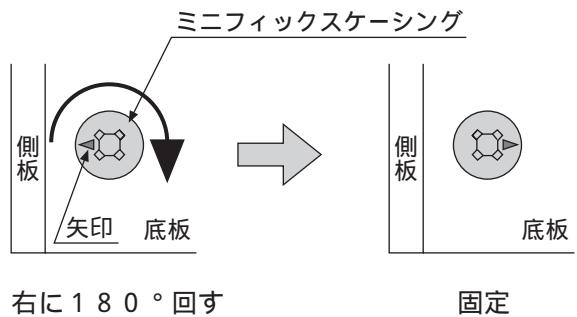
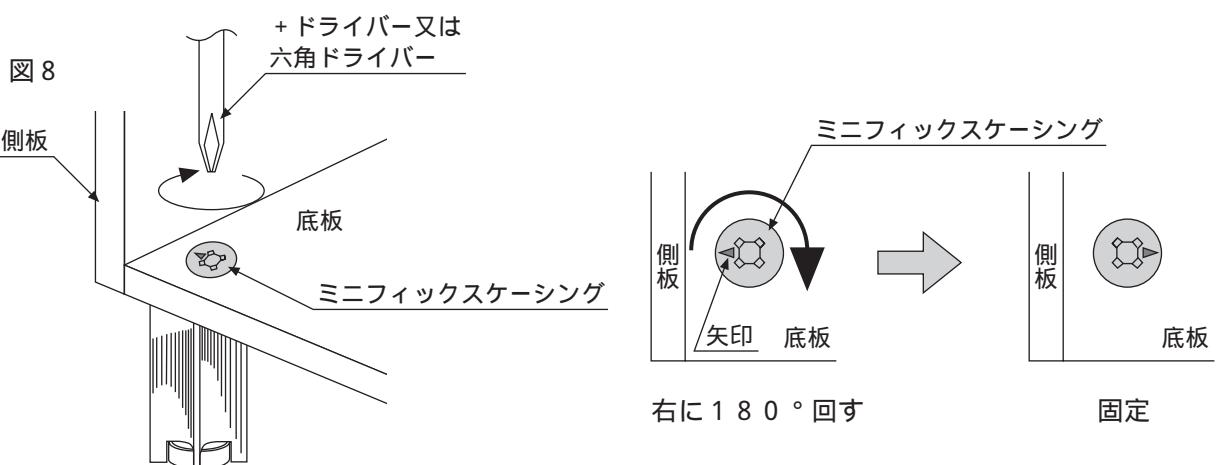
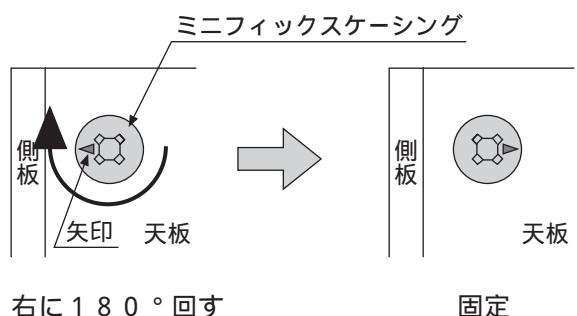
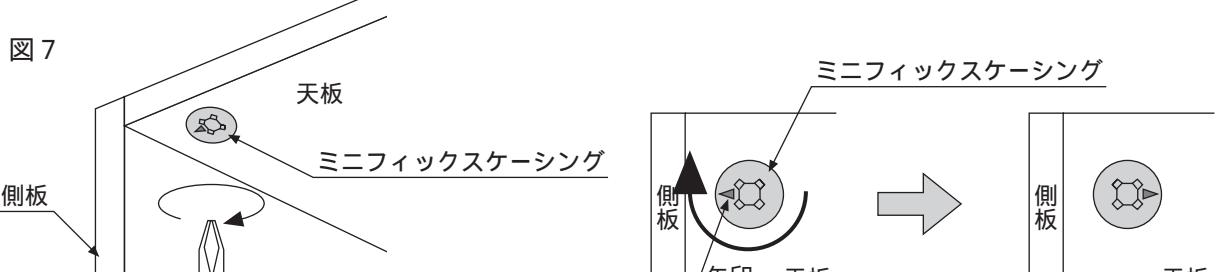
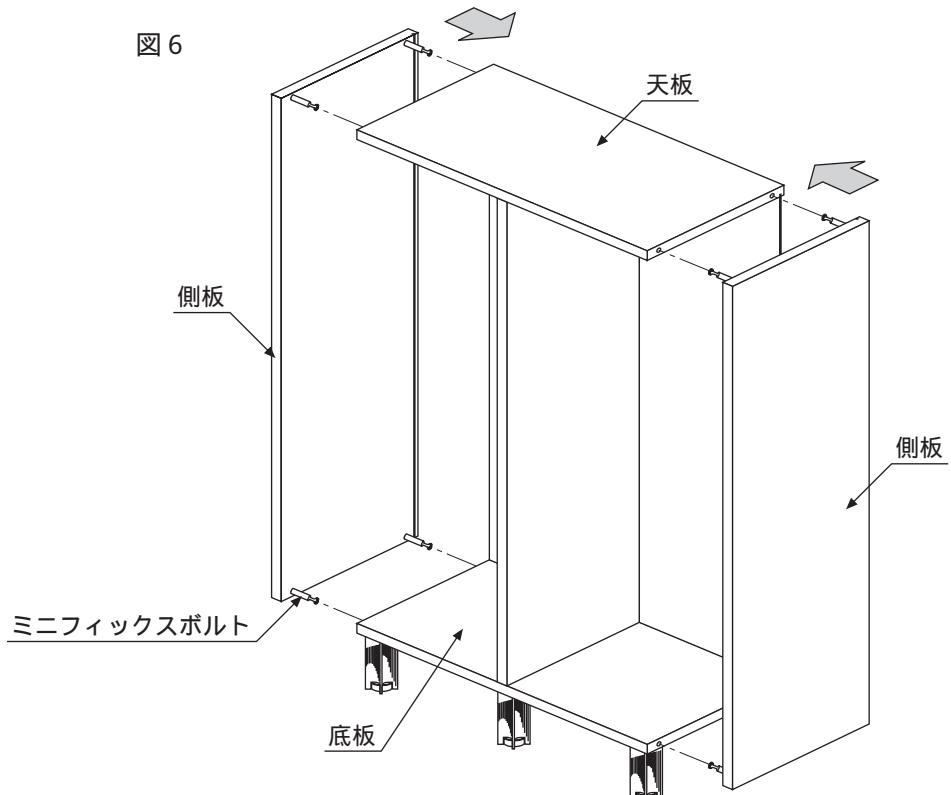
背板の取付け

- ・底板と天板の後部のミゾに背板を差し込んで滑らせるようにして移動させ、中仕切の後部のミゾへしっかりと差し込んでください。（図5） 



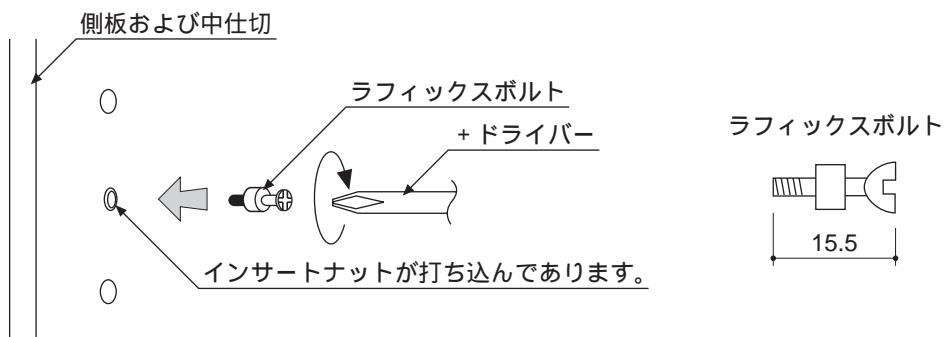
側板の取付け

- ・側板に取付けたミニフィックスボルトに、天板と底板の側面木口に開いている穴を合わせて、しっかりと差し込んでください。（図6）
(ミニフィックスケーシングに付いている矢印が側板側に向いているか確認してください。)
- ・天板と底板に取付けてあるミニフィックスケーシングを+ドライバー又は六角ドライバーにて図のよう締め付けてください。（図7・8）

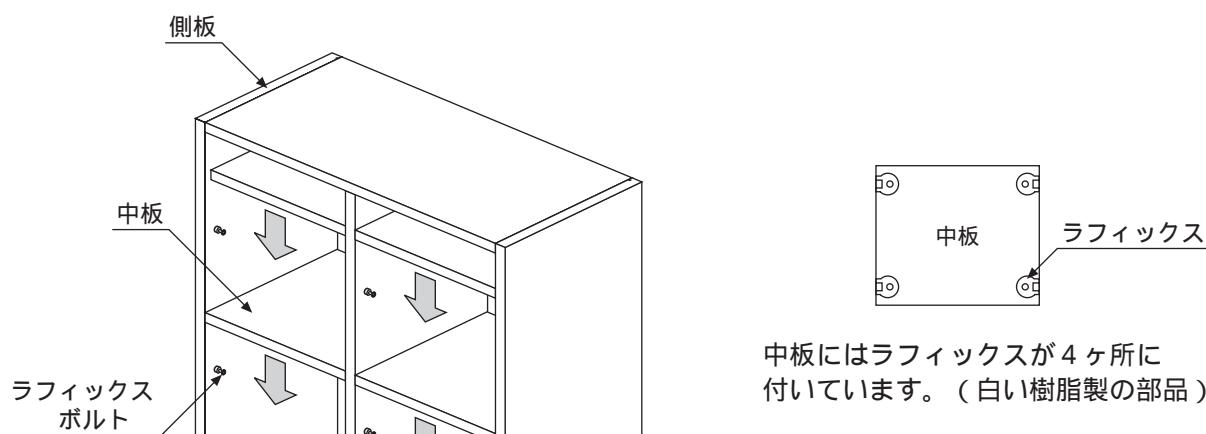


中板の取付け

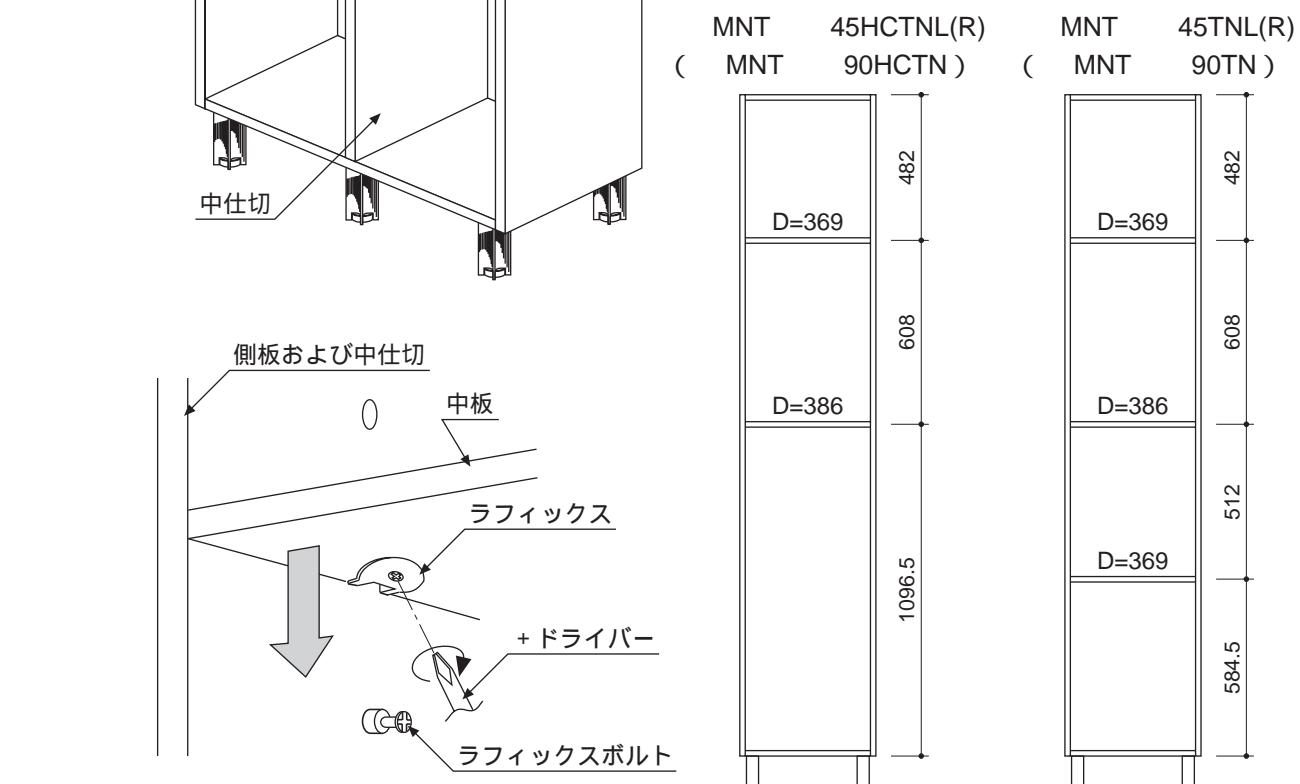
- 側板と中仕切の中板取付位置にラフィックスボルトを取付けます。
- 取付位置にはインサートナットが打ち込んであります。



- 側板と中仕切に取付けたラフィックスボルトに、中板に取付けてあるラフィックスの穴を合わせて、中板を落とし込んでください。
- ラフィックスのネジを + ドライバーでしっかりと締め付けて固定してください。

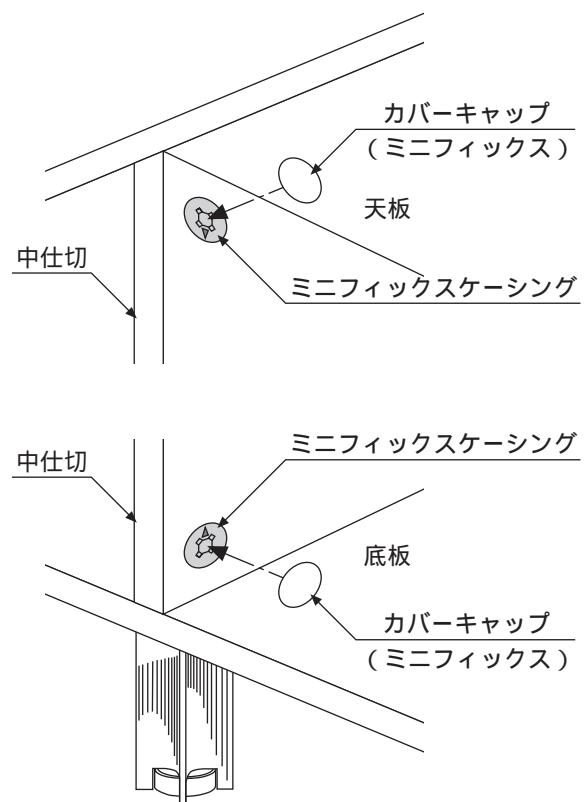
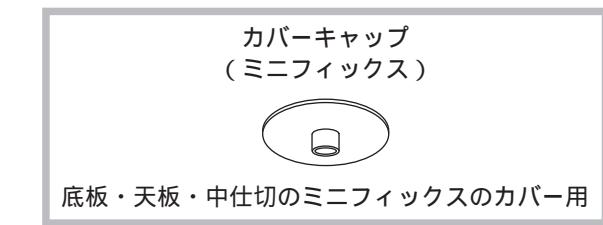
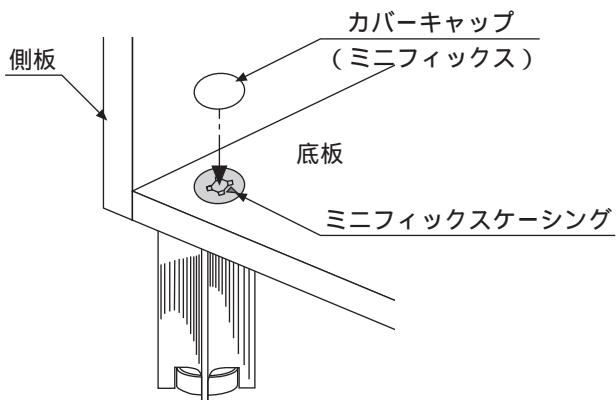
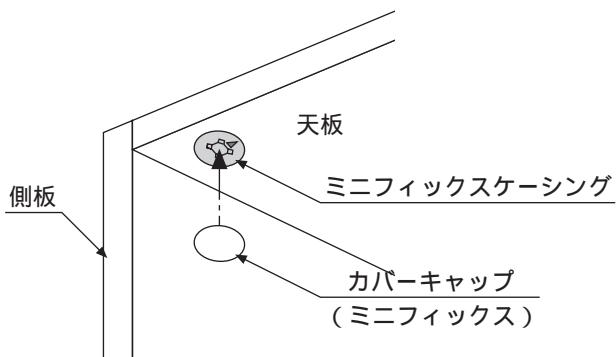


中板にはラフィックスが4ヶ所に付いています。（白い樹脂製の部品）



カバー・キャップの取付け

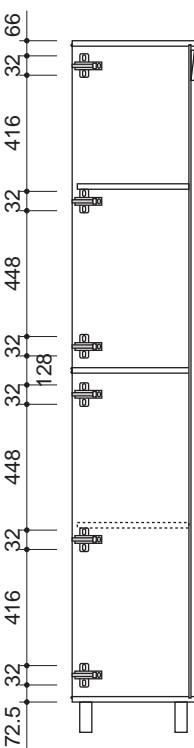
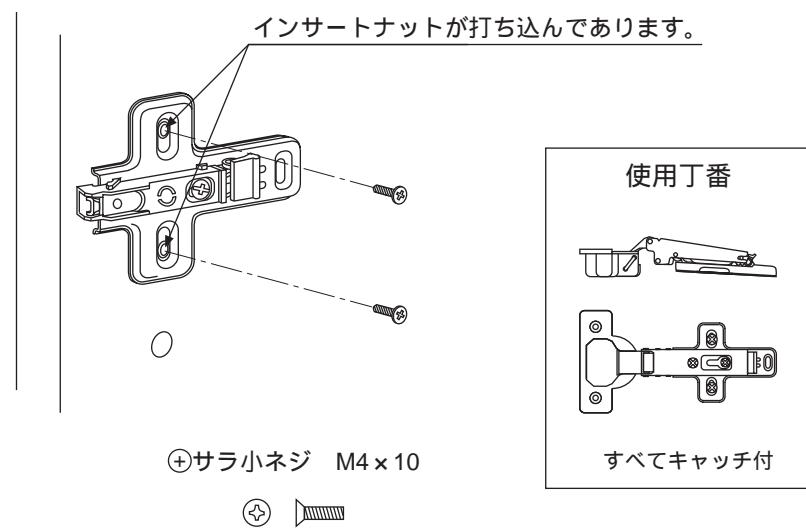
- ・天板、底板、中仕切のミニフィックスケーシングにカバークリップ（ミニフィックス）を取り付けてください。



丁番座金の取付け

取付けは、トルク 9 kgf 以下で + ドライバーを使用して行ってください。

- ・側板の指定位置（右図参照）に丁番座金を取付けます。取付位置にはインサートナットが打ち込んであります。



ユニット本体の固定



収納ユニットの据付けは、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



転倒して、ケガをする恐れがあります。

- ユニット本体を固定する前に、ユニットのレベル調整を必ず行ってください。
- ユニット内側から図に示す位置に下穴 4.6~5.0 を開け、ヘッドキャップ木ネジ 4.5 × 50 にて壁面に固定してください。(図1・2)
- ヘッドキャップカバーを取付けてください。

図1

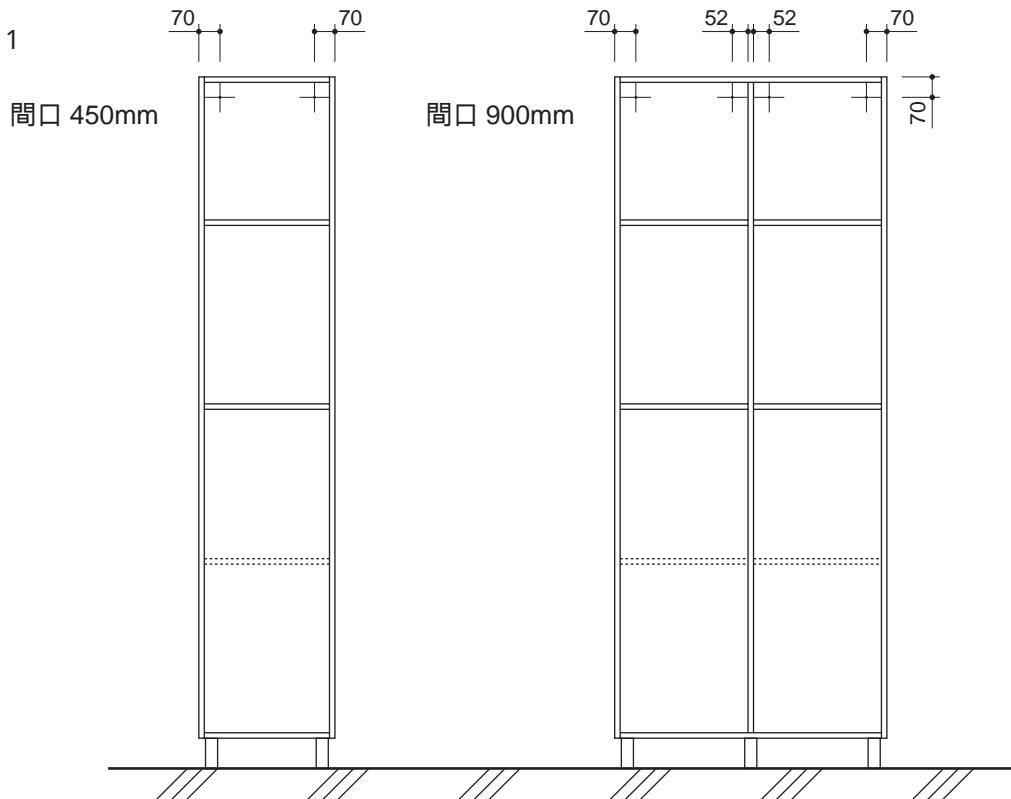
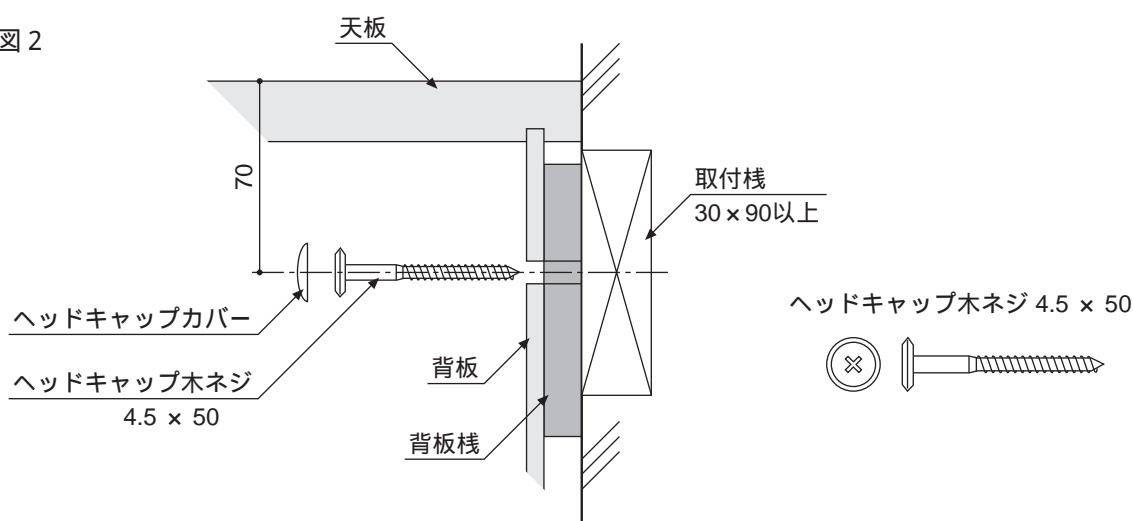


図2



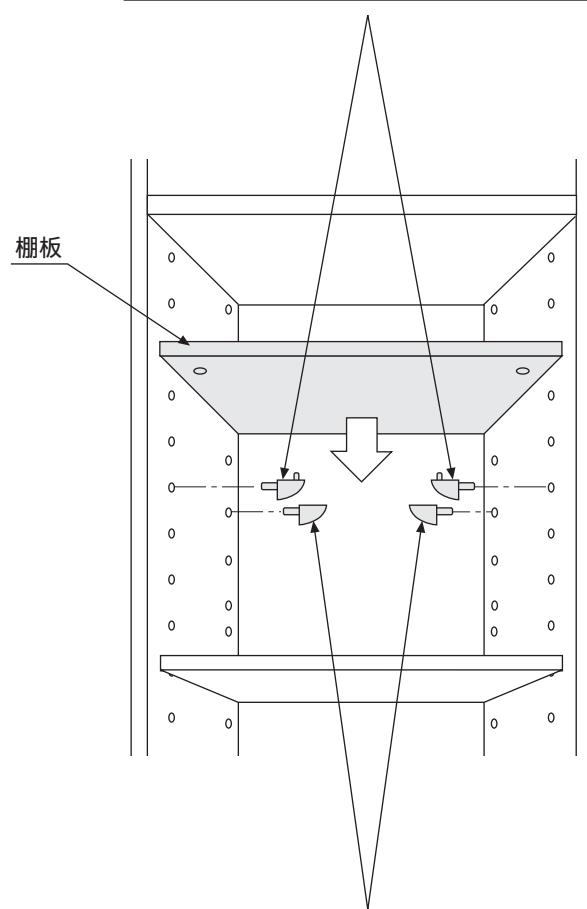
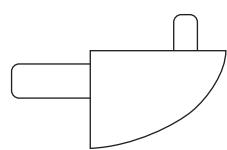
ユニットを連結する場合は、「BAY / GRAND BAY / BAY bay 据付工事説明書」に準ずる。

インナーパーツの取付け

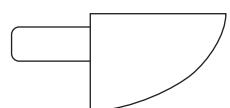
棚板の取付け

- 側板の任意の穴位置に棚受け（ダボ）を差し込んでください。
取付け詳細は下図のように前面にツメ付きダボ、背板側にツメ無しダボを差し込んでください。
- 棚板を棚受け（ダボ）に乗せてください。
- 棚板は自由に移動できますので、使用用途に合わせてお使いください。

棚受け（ダボ）・ツメ付き（前面用）



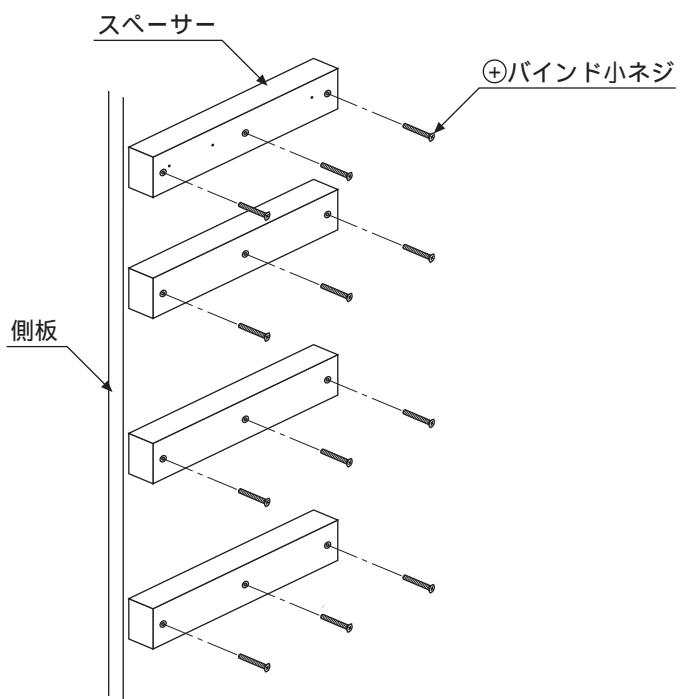
棚受け（ダボ）・ツメ無し（背板側）



内装引出しの取付け【MNT 45HCTNL(R)、MNT 90HCTN の場合】

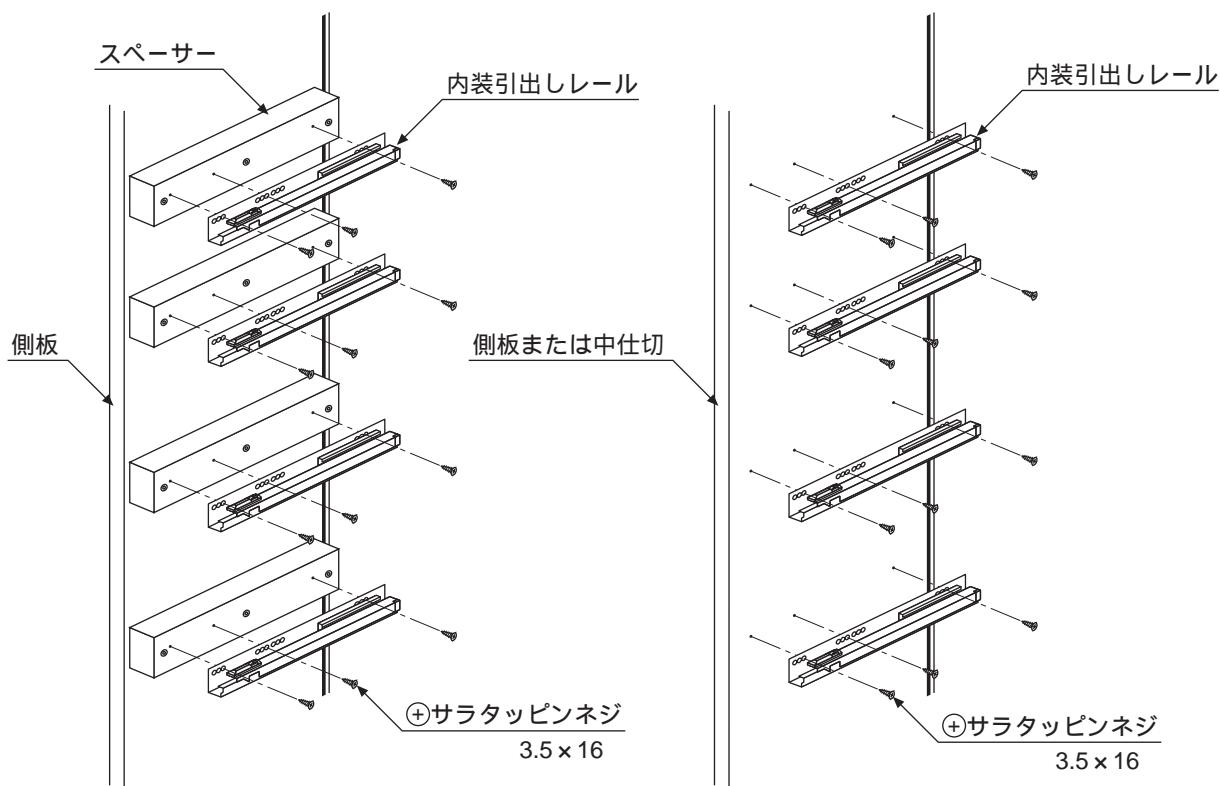
スペーサーの取付け

- 丁番座金がつく側板の指定位置に④バインド小ネジにてスペーサーを取付けます。
間口 450 mm は、④バインド小ネジ M4 × 22 を使用して取付けます。
間口 900 mm は、④バインド小ネジ M4 × 30 を使用して取付けます。



内装引出しレールの取付け

- 先ほど取付けたスペーサーに内装引出しレールを④バインドタッピンネジ 3.5 × 16 にて取付けてください。
- 丁番座金のつかない側板および中仕切の指定位置に内装引出しレールを④バインドタッピンネジ 3.5 × 16 にて取付けてください。



内装引出しの取付け

- ・内装引出しレールをいっぱいまで引出してください。（図1）
- ・内装引出しレールの上に内装引出しを乗せてください。（図2）
- ・内装引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、内装引出しレールに固定します。（図3）

図1

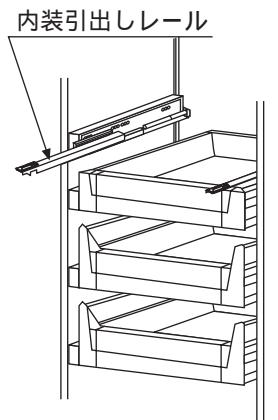


図2

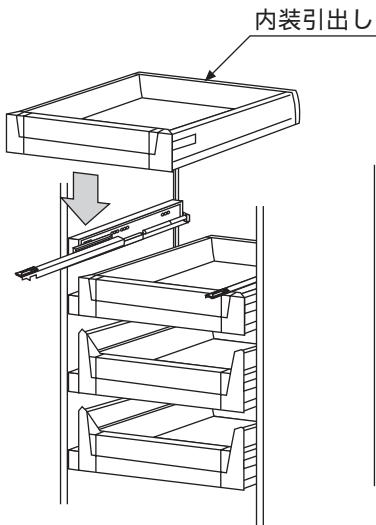
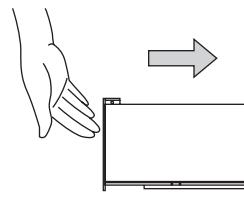


図3



クロスギャラリーの取付け（内装引出し（深型）用オプション）

- ・クロスギャラリーのネジをゆるめます。（図1）
- ・内装引出し（深型）のギャラリーレールにクロスギャラリーを取付けます。（図2、図3）
- ・クロスギャラリーのネジを締めます。（図1）

図1

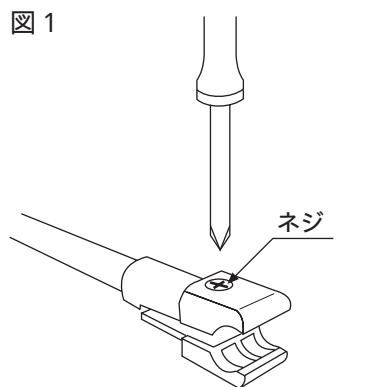
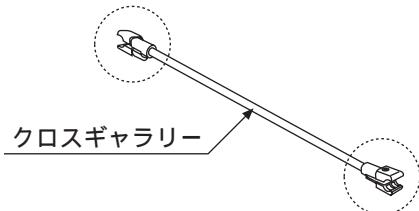


図2

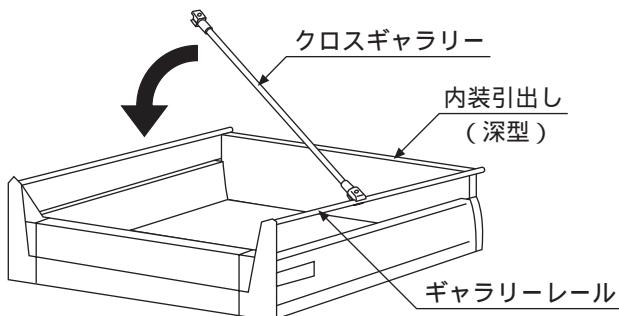
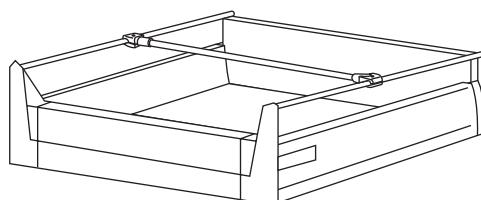
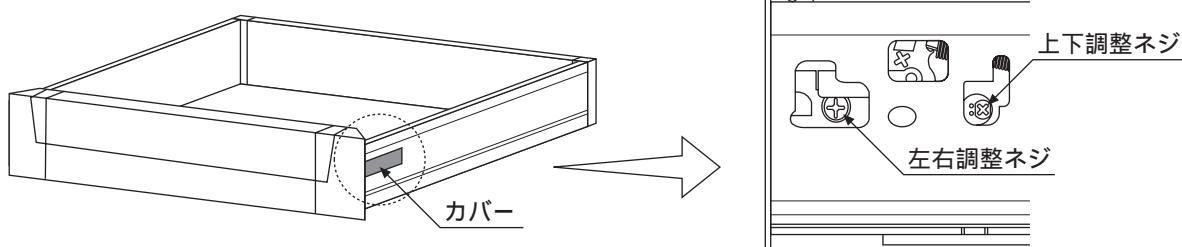


図3



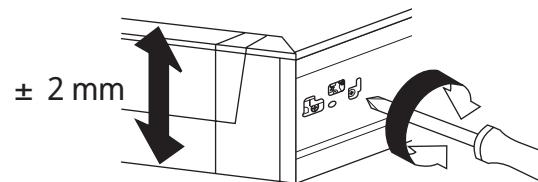
内装引出し前板の調整

- 内装引出しの側板左右外側についているカバーをマイナスドライバー等で外してください。
- 調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



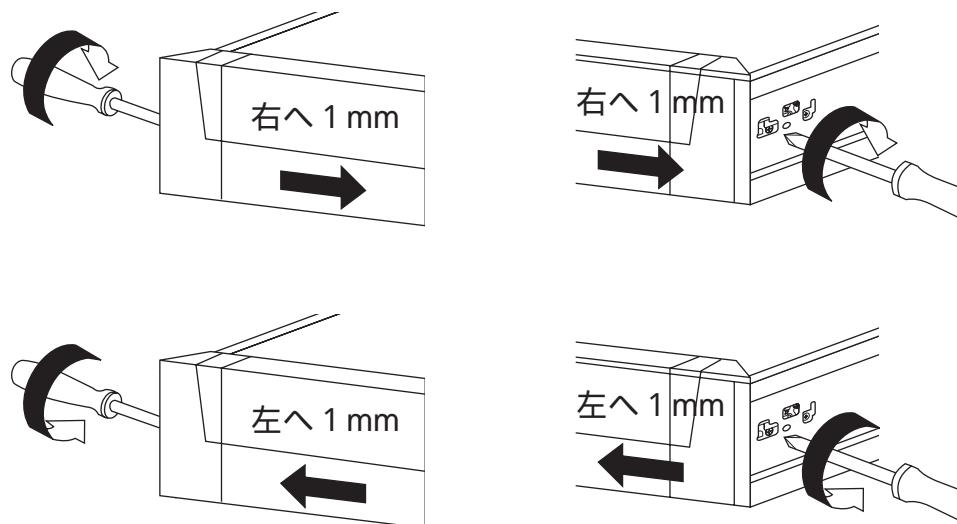
[上下方向の調整]

- 上下調整ネジを+ドライバーで回して、内装引出し前板の上下方向を調整します。
- ± 2 mm調整できます。



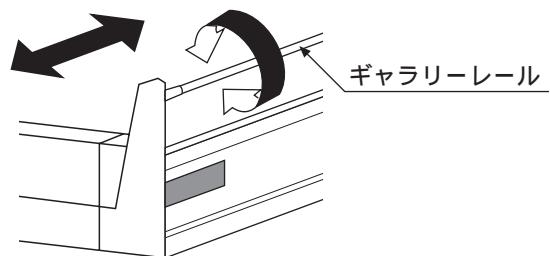
[左右方向の調整]

- 左右調整ネジを+ドライバーで回して、内装引出し前板の左右方向を調整します。
- ± 1 mm調整できます。



[前板の傾き調整]

- 内装引出し（深型）のみ調整できます。
- ギャラリーレールを回して、内装引出し前板の傾きを調整します。

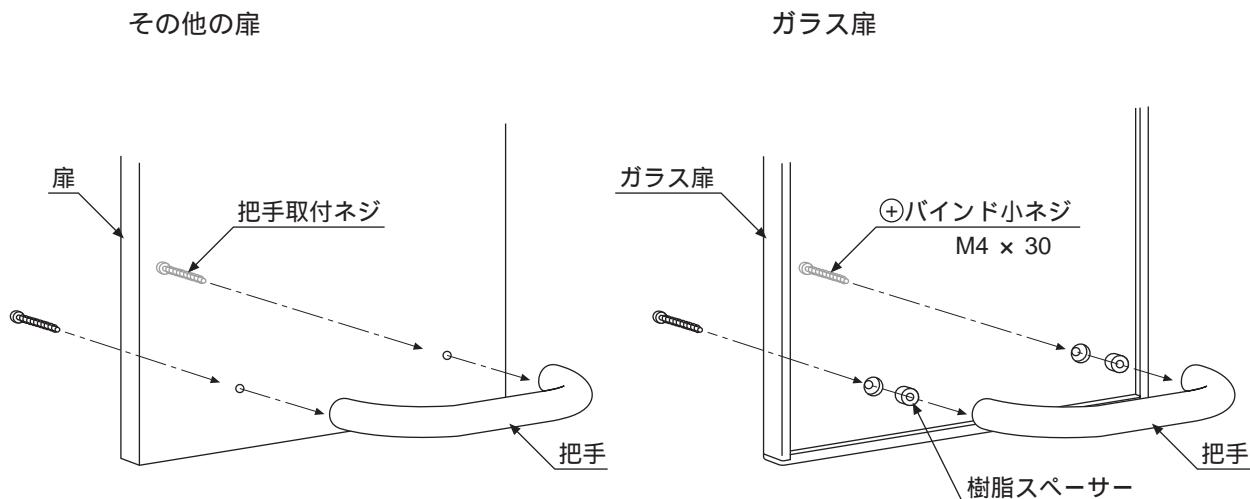


把手の取付け

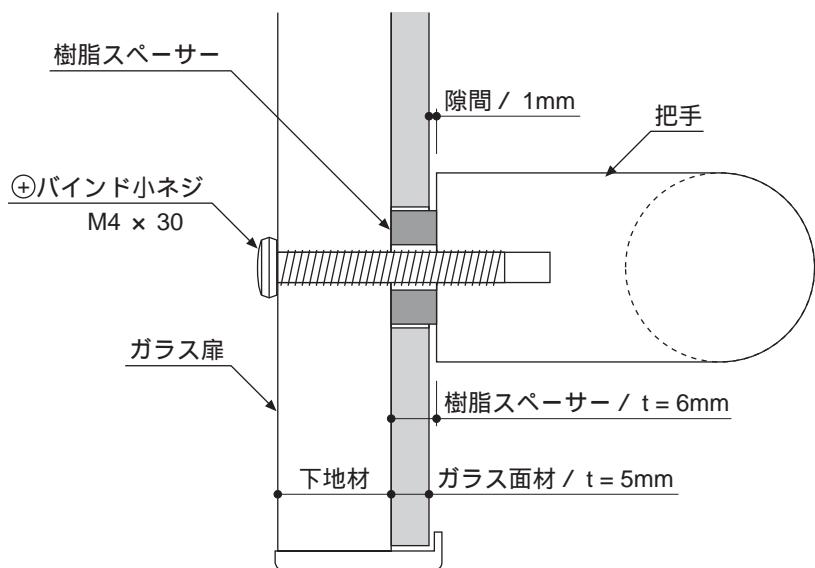
- 扉に把手を取付けてください。
機種によって把手の形状は異なります。

【ガラス扉の場合】

- ガラス扉の場合は、ガラス扉と把手の間に樹脂スペーサーをはさんでください。
樹脂スペーサーをはさまずに取付けると、ガラスが割れる恐れがあります。



ガラス扉 扱手取付断面図

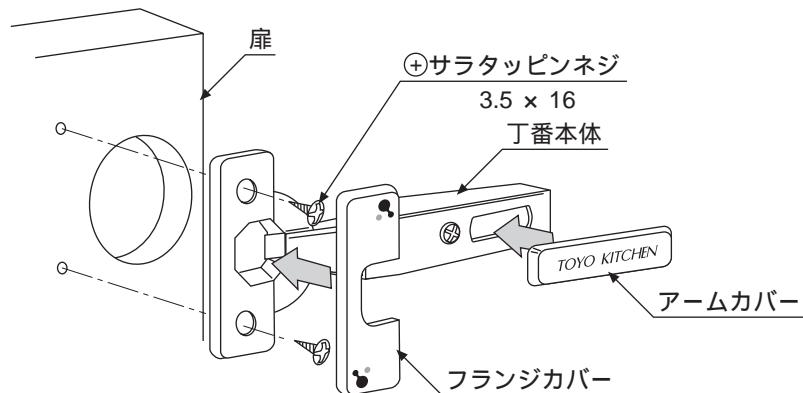


丁番の取付けと着脱

丁番の取付け

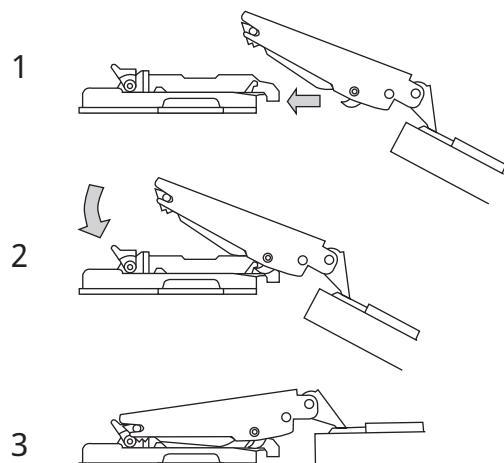
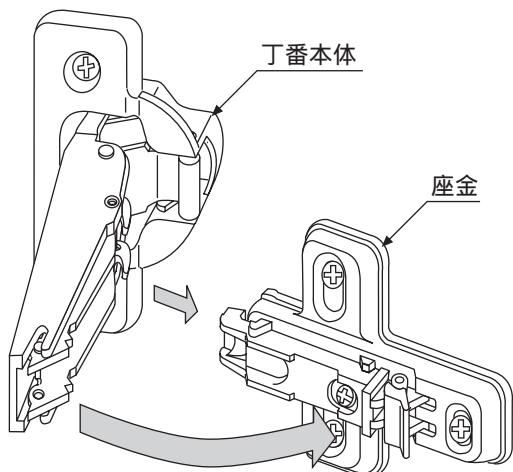
取付けは、トルク 9 kgf 以下で + ドライバーを使用して行ってください。

- ・丁番本体を扉の下穴に合わせ、+ サラタッピンネジ 3.5 × 16 にて取付けてください。
- ・丁番本体を取付けた後、アームカバーとフランジカバーを取付けてください。



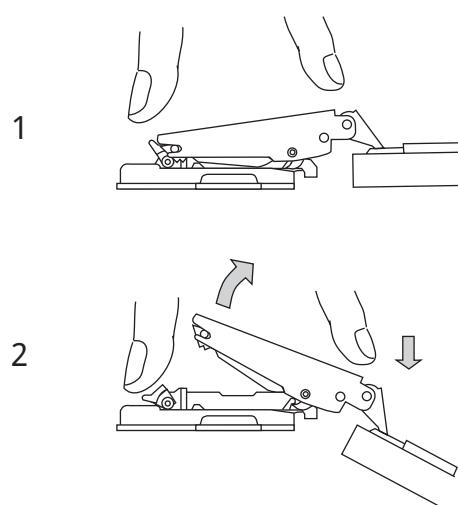
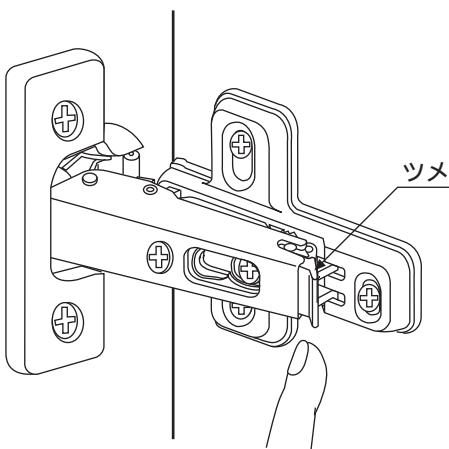
丁番の着脱

取付け方



- ・上図に従って丁番本体を座金に取付けます。

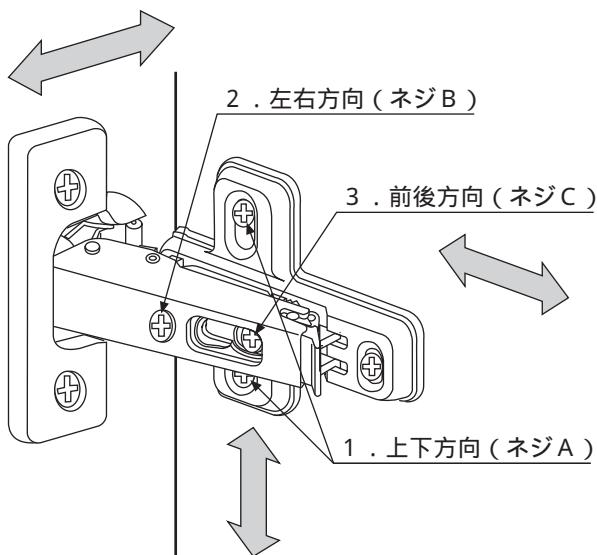
外し方



- ・丁番本体を外す場合は後部にある「ツメ」を押してください。

扉(丁番)の調整

調整方法



調整は、トルク 9 kgf 以下で + ドライバーを使用して行ってください。

調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

調整を行う場合、1. 上下方向 2. 左右方向
3. 前後方向の順番で行ってください。

1. 上下方向

・座金のネジ A をゆるめ、上下の位置を定め固定します。

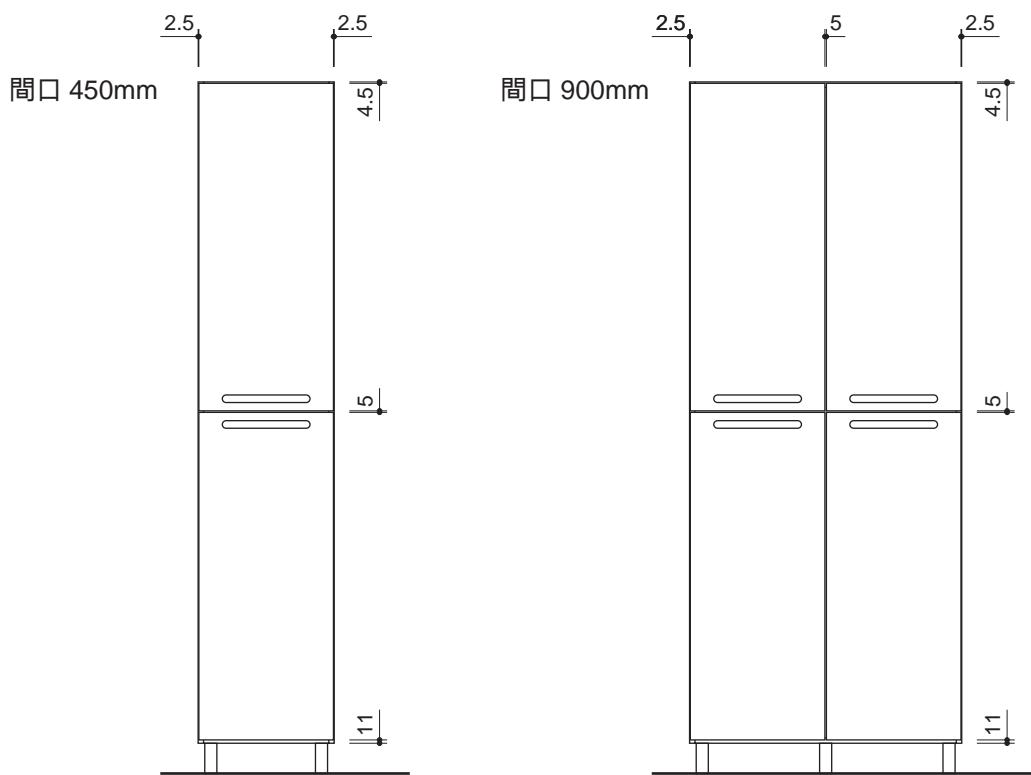
2. 左右方向

・ネジ B で調整します。

3. 前後方向

前後方向は基本的には動かしません。

- ・目地を下図の寸法に調整してください。



据付け後の点検・清掃

- ① 「安全上のご注意」および説明書の内容通り据付けされているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- ② 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いか調べてください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分及び下地部分とも F
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル(PB) F

トヨーキッキンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。

トヨーキッキン&リビング株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 6-4-10
<http://www.toyokitchen.co.jp>

ユーザーサポートセンター 東京・南青山

お問い合わせFAX 03-3406-0750 info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5485-8998 名古屋 052-709-1040 大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040 金沢 076-264-1040 岡山 086-243-6111

P9WP-TRS129
07.4